

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
岩端秀之・岩端由里子・鈴木直	米国Oncofertility Consortium-最新トピックス	鈴木直、森重健一郎、高井泰、古井辰郎	新版 がん・生殖医療 妊孕性温存の診療	医歯薬出版株式会社	東京	2020	396-400
小泉智恵	がん患者と心理士との関わり	日本がん・生殖医療学会（監修）鈴木直・森重健一郎・高井泰・古井辰郎（編著）	新版 がん・生殖医療-妊孕性温存の診療	医歯薬出版株式会社	東京	2020	330-338
杉本公平	がん・生殖医療と里親制度・特別養子縁組制度	鈴木直・森重健一郎・高井泰・古井辰郎	新版 がん・生殖医療 妊孕性温存の診療	医歯薬出版株式会社	東京	2020	351-358
杉本公平	9章 生殖医療と社会 2. 里親・養子縁組制度	一般社団法人 日本生殖医学会	生殖医療の必修知識 2020	杏林舎	東京	2020	527-530
奈良和子	第4章がん・生殖医療を支える医療 4.0 がん・生殖医療と心理社会的サポート	日本がん・生殖医療学会監修	新版がん・生殖医療 妊孕性温存の診療	医歯薬出版	東京	2020	P339-347
川井清考	第5章妊孕性温存療法を試みーガイドラインなど 4.8 ISFP-最新トピックス	新版がん・生殖医療 妊孕性温存の診療	日本がん・生殖医療学会監修	医歯薬出版	東京	2020	P393-395
古井辰郎、山本晃央、寺澤恵子、森重健一郎	CAPTER D. Topics 今後の普及や臨床応用に向けて. a. 医学的適応による卵巣凍結	柴原浩章	エキスパートによる生殖領域の外科的手法 生殖内視鏡と不妊治療のコツ	中外志医学社	東京	2020	316-320
高井泰	がん・生殖医療と経済的負担	鈴木直、森重健一郎、高井泰、古井辰郎	新版 がん・生殖医療 妊孕性温存の診療	医歯薬出版	東京	2020	381-388
高井泰	排卵誘発法、分割期胚移植vs胚盤胞移植、着床障害(慢性子宮内膜炎を含む)、黄体機能不全、OHSSの妊娠への影響	池田智明、吉原稔、吉村泰典	生殖と周産期のリエゾン 生殖医が知っておくべきこと、産科医ができること	診断と治療社	東京	2020	101-108
高井泰	卵巣過剰刺激症候群の予防・治療	日本生殖医学会	生殖医療の必修知識2020	杏林舎	東京	2020	435-444

高井泰	妊孕性の低下	日本産婦人科医学会	研修ノートNo105「女性のがんサポートイブケア」		東京	2020	83-89
木村文則	がん・生殖医療の倫理	鈴木直・森重健一郎・高井泰・古井辰郎	新版 がん・生殖医療 妊孕性温存の診療	医師薬出版株式会社	東京	2020	369-374
杉山 隆	耐糖能異常	池田智明、苛原稔、吉村恭典	生殖と周産期のリエゾン	診断と治療社	東京	2020	46-51
杉山 隆	妊娠糖尿病	藤井知行	産科婦人科臨床 妊娠期の正常と異常	中山書店	東京	2020	191-202
堀江昭史	第5章 16. がん患者に対する調節卵巣刺激	日本生殖医学会	生殖医療の必須知識2020	杏林舎	日本	2020	p423-427
堀江昭史、谷洋彦、万代昌紀	23 卵巣組織凍結	鈴木 直	新版がん・生殖医療妊孕性温存の診療	医歯薬出版株式会社	日本	2020	p 208-216
小野 政徳	卵巣保護 (GnRHアゴニスト)	鈴木直、森重健一郎、高井泰、古井辰郎	がん・生殖医療：妊孕性温存の診療 = Oncofertility : recent advances in fertility preservation	医歯薬出版	東京	2020	228-233
真部淳		(真部淳)	小児白血病の世界	中外医学社	東京	2021	1-149
中村健太郎, 鈴木直	がん・生殖医療に関する世界の動向	柴原浩章編集	妊孕性温存のすべて	中外医学社	東京	2021	142-150
高江正道, 鈴木直	妊孕性温存の実際 1 腹腔鏡下卵巣切除術・移植術	柴原浩章編集	妊孕性温存のすべて	中外医学社	東京	2021	347-351
杉下陽堂, 鈴木直	がん・生殖医療のさらなる発展のために Aがん・生殖医療連携の地域ネットワークシステムの現状	柴原浩章編集	妊孕性温存のすべて	中外医学社	東京	2021	379-383
杉下陽堂, 鈴木由妃, 澤田紫乃, 岩端秀之, 五十嵐豪, 津田千春, 高江正道, 洞下由記, 鈴木直	08 卵巣組織のガラス化保存法~Type M® とOva Cryo Closed Device® について	鈴木直 編集	新版 卵巣組織凍結・移植 新しい妊孕性温存療法の実践	医歯薬出版	東京	2021	68-86
白石絵莉子, 洞下由記, 鈴木直, 岸祐司, 岡本愛光	12 卵巣組織凍結における患者説明	鈴木直 編集	新版 卵巣組織凍結・移植 新しい妊孕性温存療法の実践	医歯薬出版	東京	2021	116-121

高江正道, 鈴木直	15 卵巣組織凍結の最新知見	鈴木直 編集	新版 卵巣組織凍結・移植 新しい妊孕性温存療法の 実践	医歯薬出版	東京	2021	139-149
出浦伊万里, 高江正道, 鈴木直	16 卵巣組織移植の実際	鈴木直 編集	新版 卵巣組織凍結・移植 新しい妊孕性温存療法の 実践	医歯薬出版	東京	2021	150-156
岩端秀之, 高江正道, 鈴木直	22 人工卵巣	鈴木直 編集	新版 卵巣組織凍結・移植 新しい妊孕性温存療法の 実践	医歯薬出版	東京	2021	198-205
中村健太郎, 鈴木直	Column 卵巣組織凍結ならびに移植技術の“偉人たち”	鈴木直 編集	新版 卵巣組織凍結・移植 新しい妊孕性温存療法の 実践	医歯薬出版	東京	2021	260-265
鈴木玲子, 鈴木直	Oncofertility(がん・生殖医療)の世界 小児・AYA世代がん患者の福音につながる医療の現状	関沢明彦, 佐村修, 中岡義晴 編集	生殖医療遺伝カウンセリングマニュアル	中外医学社	東京	2021	89-94
杉下陽堂, 鈴木直	6 がん・生殖医療の現状	吉川史隆, 大須賀穰, 杉山隆	産科婦人科疾患最新の治療 2022-2024	南江堂	東京	2021	28-33
小泉智恵, 大野田晋, 杉本公平	生殖治療と心理サポート	藤井知行 (総編集) 大須賀穰 (専門編集)	産科婦人科臨床シリーズ 『不妊症』	中山書店	東京	2021	152-162
小泉智恵	男性患者の心理カウンセリング	柴原浩章	妊孕性温存のすべて	中外医学社	東京	2021	447-452
小泉智恵	意思決定支援	鈴木直	がん・生殖医療～生殖医療 フロントライン	中外医学社	東京	2022	
古井辰郎, 山本扇里, 飯原大稔, 寺澤恵子, 森重健一郎	抗がん剤による卵巣毒性	柴原浩章 編著	妊孕性温存のすべて	中外医学社	東京	2021	175-182
古井辰郎, 福田愛作, 水野里志, 山本晃央, 森重健一郎	安全管理	柴原浩章 編著	妊孕性温存のすべて	中外医学社	東京	2021	394-398
古井辰郎, 寺澤恵子, 竹中基記, 山本晃夫, 森重健一郎	卵巣組織凍結と移植	専門編集: 大須賀穰 総編集: 藤井知行	産科婦人科臨床シリーズ4 不妊症	中山書店	東京	2021	280-289
古井辰郎, 山本晃夫, 寺澤恵子, 森重健一郎	卵巣組織凍結の歴史	鈴木直	卵巣組織凍結・移植	医歯薬出版	東京	2021	2-8

二村 学	末梢神経障害	増田慎三	乳がん薬物療法副作用マネジメント	メディカルレビュー	東京	2021	253-257
黄海鵬, 高井泰	卵胞発育の最新理論解説とランダムスタート法—なぜ3日目からの刺激なのか、ランダムスタートでどう変わったか		臨床婦人科産科増刊号「最新の不妊症診療がわかる！」	医学書院	東京	2022	128-131
重松幸佑, 高井泰	がん・生殖医療における妊孕性温存療法に対する公的助成制度	鈴木直	卵巣組織凍結・移植 新しい妊孕性温存療法の実践	医歯薬出版	東京	2021	231-239
重松幸佑, 高井泰	公的助成制度	柴原浩章	妊孕性温存のすべて	中外医学社	東京	2021	384-389
高井泰	新鮮胚移植	大須賀穰	不妊症	中山書店	東京	2021	245-255
赤堀太一, 高井泰	卵子幹細胞 (oogonial stem cells: OSCs) を用いた妊孕性温存法の開発	柴原浩章	妊孕性温存のすべて	中外医学社	東京	2021	482-489
片岡明美ほか共著	乳癌患者の妊娠・出産と生殖医療に関する診療ガイドライン 2021年版	日本がん・生殖医療学会編	こんな時どうする？他科とのコミュニケーションガイド	金原出版	東京	2021	
木村文則	生殖補助医療 (ART)	吉川史隆 大須賀穰 杉山 隆	産科婦人科疾患最新の治療 2022-2024	南江堂	東京	2021	169-172
木村文則	小児・思春期患者に対する卵巣組織凍結保存	鈴木 直	卵巣組織凍結・移植	医歯薬出版株式会社	東京	2021	131-138
木村文則	CQ30 子宮内細菌叢検査は生殖補助医療お成績向上に有効か？	日本生殖医学会	生殖医療ガイドライン	杏林社	東京	2021	112-114
木村文則	CQ4 子宮腺筋症の疼痛の取り扱いは？	日本産科婦人科学会	子宮内膜症取り扱い規約	金原出版株式会社	東京	2021	37-38
木村文則	CQ5 子宮腺筋症に合併する不妊の取り扱いは？	日本産科婦人科学会	子宮内膜症取り扱い規約	金原出版株式会社	東京	2021	39-40
木村文則	乳癌患者の妊孕性温存に関する経済的負担	日本がん・生殖医療学会	乳癌患者の妊娠・出産と生殖医療に関する診療ガイドライン	金原出版株式会社	東京	2021	177-182
木村文則	災害時における人的支援とその障壁	日本産婦人科医会	災害時における周産期医療	日本産婦人科医会	東京	2021	39-40

木村文則	排卵誘発	内科系学会 社会保険連 合	標準的医療説 明 インフォ ームド・コン セントの最前 線	医学書院	東京	2021	273- 275
太田邦明、片桐由 起子、森田峰人	卵巣組織凍結・ 移植の現状	鈴木直	『新版卵巣組 織凍結・移植』	医歯薬出 版株式会 社	東京	2021	25-34
小野 政徳	卵巣保護 (GnRHア ゴニスト)	鈴木 直, 森重 健一 郎, 高井 泰, 古井 辰郎	がん・生殖医 療 : 妊孕性 温存の診療	医歯薬出 版	東京	2020	228-233
寺下友佳代、真部 淳	移行期医療	黒川峰夫、 朝倉英策、 永井宏和、 張替秀郎、 真部淳	日本医師会雑 誌特別号「血 液疾患のすべ て」	メジカル ビュー社	東京	2022	
寺下友佳代、真部 淳	移行期医療	鈴木直、他	がん・生殖医 療	中外医学 社	東京	2022	
竹中基記、森重健 一郎	子宮頸がん治療に おける卵巣温存手 術(卵巣移植術も 含む)	柴原浩章編 著	妊孕性温存の すべて	中外医学 社	東京	2021	36-39
Sugishita Y, Suz uki N	Methods of Ovari an Tissue Cryopr eservation: Vitr ification	Kutluk Okt ay (Eds.)	Principles a nd Practice of Ovarian T issue Cryopr eservation a nd Transplan tation	Elsevier	Netherla nds	2022	99-107
洞下由記, 鈴木直	D 妊孕性保存法 1 がん・生殖医 療	吉村泰典	生殖医療ポケ ットマニユ アル第2版	医学書院	東京	2022	381-387
鈴木直, 澤田紫 乃, 遠藤拓, 横道 憲幸, 瀧音綾子, 久慈志保, 今井 悠, 大原樹, 杉浦 貴子, 山谷佳子, 洞下由記	第3章 初期治療 終了後 事例5 子宮頸がん, 29 歳・女性	森田達也, 清水千佳 子, 小澤美 和	事例に学ぶ AYA世代のが ん サポート ケア・緩和 ケア	診断と治 療社	東京	2022	159-201
杉本公平、小泉智 恵、正木希世、竹 川悠起子	治療のやめどき・ 家族を迎える選択 肢	片桐由紀子	患者さんから の質問に自信 を持って答える 不妊治療Q &A	日本医事 新報社	東京	2023	207-226
小泉智恵	意思決定支援	柴原浩章 編集主幹 鈴木 直 企画編集	『がん・生殖 医療～生殖医 療フロントラ イン』	中外医学 社	東京	2023	
古井辰郎、寺澤恵 子	卵管性不妊症	吉川史隆、 大須賀穰、 杉山隆	産科婦人科疾 患最新の治療 2022-2024	南江堂	東京	2022	159-161

黄海鵬, 高井泰	卵胞発育の最新理論解説とランダムスタート法—なぜ3日目からの刺激なのか、ランダムスタートでどう変わったか		臨床婦人科産科増刊号「最新の不妊症診療がわかる！」	医学書院	東京	2022	128- 131
渡邊清高、西森久和、大野真司、松井優子、岡本禎晃、桜井なおみ	支持医療の担い手とコミュニケーション	日本がんサポートティブケア学会編	がん支持医療テキストブック	金原出版株式会社	東京	2022	71- 78
清水千佳子、片岡明美、中村晃和、松本公一、森田充紀、松本光史、高井泰、渡邊知映画、日置三紀、奈良和子	がん・生殖医療	日本がんサポートティブケア学会編	がん支持医療テキストブック	金原出版株式会社	東京	2022	212- 218
Fuminori Kimura, et al	Infectious and noninfectious endometritis and recurrent pregnancy loss	Joanne Kwak-Kim	Immunology of Recurrent Pregnancy, 1st edition	ELSEVIER	オランダ	2022	177-192
木村文則	反復着床不全(RIF) 慢性子宮内膜症の診断と治療		EBMから考える生殖医療			2022	181-185
木村文則	プロゲステロン産生		みえる わかる 女性内分泌 II いろいろなホルモンについて知る			2022	132-133
木村文則	プロゲステロン受容体		みえる わかる 女性内分泌 II いろいろなホルモンについて知る			2022	134- 135
木村文則	プロゲステロン作用		みえる わかる 女性内分泌 II いろいろなホルモンについて知る			2022	136-137
小野 政徳、山田悦子、河村 ともみ、久慈 直昭、西洋孝	子宮筋腫・内膜症と体外受精	大道 正英、亀井 良政、久慈 直昭	最新の不妊症診療がわかる！	医学書院	東京	2022	18~22
奈良和子	心理士の関わり	日本がんサポートティブケア学会編	がん支持医療テキストブック	金原出版	東京	2022	217-218

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Takae S, Lee JR, Mahajan N, Wiweko B, Sukcharoen N, Novero V, Anazodo AC, Gook D, Tzeng CR, Doo AK, Li W, Lee CTM, Di W, Chian RC, Kim SH, Suzuki N	Fertility Preservation for Child and Adolescent Cancer Patients in Asian Countries	Front Endocrinol	Collection 2019	1-10	2020
Ahmad MF, Sugishita Y, Suzuki-Takahashi Y, Sawada S, Iwahata H, Shiraishi E, Takae S, Horaguchi-Okutsu Y, Suzuki N	Oncofertility Treatment Among Breast Cancer Women: A Paradigm Shift of Practice After a Decade of Service	J Adolesc Young Adult Oncol	9(4)	496-501	2020
Nakamura K, Takae S, Shiraishi E, Shiminya K, Igalada A.J, Suzuki N	Poly (ADP-ribose) polymerase inhibitor exposure reduces ovarian reserve followed by dysfunction in granulosa cells	Scientific Reports	10(1)	17058	2020
鈴木直	小児がんサバイバーの問題点	思春期のケア	106	64-69	2020
洞下由記, 清水千佳子, 古井辰郎, 高井泰, 堀部敬三, 鈴木直	47都道府県におけるがん・生殖医療に関わる公的助成金制度構築に関する実態調査—小児・AYA世代がん患者における生殖機能温存医療支援体制の必要性について—	日本がん・生殖医療学会誌	4(1)	39-45	2021
Lee JR, Takae S, Suzuki N	Editorial: Fertility Preservation in Asia	Frontiers in Endocrinology	11	1-2	2021
Tozawa-Ono A, Kamada M, Teramoto K, Hareyama H, Kodama S, Kasai T, Iwanari O, Koizumi T, Ozawa N, Suzuki M, Kinoshita K.	Effectiveness of human papillomavirus vaccination in young Japanese women: a retrospective multi-municipality study.	Hum Vaccin Immunother.	29	1-5	2020
杉本公平、正木希世、阿部友嘉、菊地茉莉、荻田和子、岩端威之、大野田晋、小泉智恵、小堀善友、岡田弘	里親制度・特別養子縁組制度に関する情報提供の現状～埼玉県里親会里親会でのアンケート調査～	日本生殖心理学会誌	6	38-43	2020
小泉智恵, 杉本公平	不妊の受容プロセスと人格発達：不妊治療開始から終結後までの縦断的研究	日本生殖心理学会誌	6 (2)	69-77	2020
小泉智恵	非配偶者間生殖医療をめぐる秘密と嘘、真実告知	こころの科学	213 (9)	34-40	2020

小泉智恵, 湯村寧, 西山博之, 岡田弘, 杉下陽堂, 山崎一恭, 古城公佑, 鈴木由妃, 竹島徹平, 杉本公平, 鈴木直	若年成人未婚男性がん患者における精子凍結後の心理社会的状況に関する観察研究	日本生殖医学会雑誌	65 (4)	338	2020
杉本公平, 正木希世, 岩端威之, 大野田晋, 小堀善友, 小泉智恵, 岡田弘	がん・生殖医療を含む生殖医療での里親制度・特別養子縁組制度に関する情報提供	日本生殖医学会雑誌	65 (4)	339	2020
川井清考	“若年乳がん患者の妊娠について 現時点で一般産婦人科医が知っておきたいこと	日本産婦人科医学会 医会報10月号	第72巻第9号No. 834		2020
竹中基記, 古井辰郎, 高江正道, 杉下陽堂, 川原泰, 重松幸祐, 木村文則, 堀江昭史, 原鐵晃, 加藤雅志, 西山博之, 鈴木達也, 宮地充, 金西賢治, 久保恒明, 中山理, 梶山広明, 高井泰, 鈴木直	がん・生殖医療連携未整備地域24 か所の現状と課題—地域格差を解消するための施策—	癌と化学療法	47	1691-1696	2020
Sano H, Futamura M, Gaowa S, Kamino H, Nakamura Y, Yamaguchi K, Tanaka Y, Yasufuku I, Nakakami A, Arakawa H, Yoshida K.	p53/Mieap-regulated mitochondrial quality control plays an important role as a tumor suppressor in gastric and esophageal cancers.	Biochemical and Biophysical Research Communications	529	582-589	2020
Futamura M, Oba M, Masuda N, Bando H, Okada M, Yamamoto Y, Kin T, Saeki T, Nagashima T, Kuwayama T, Toh U, Hirano A, Inokuchi M, Yamagami K, Mizuno Y, Kojima Y, Nakayama T, Yasojima H, Ohno S.	Meta-analysis of nanoparticle albumin-bound paclitaxel used as neoadjuvant chemotherapy for operable breast cancer based on individual patient data (JBCR-G-S01 study).	Breast Cancer		https://doi.org/10.1007/s12282-021-01238-9	2021
二村 学	地域のOncologyを支えていくうえで重要な事.	岐阜県内科医会雑誌	34(1)	27-31	2020
二村 学	乳がん治療 専門医から患者への注文 —これからの時代を、ともに生きる—.	あけぼのNEWS SPRING2020	No. 4	11-18	2020
重松幸佑, 高井泰	日本がん・生殖医療登録システム (JOFR) の現状と課題	日本がん・生殖医療学会誌	4 (1)	46-51	2021

Kawaguchi R, Matsumoto K, Ishikawa T, Ishitani K, Okagaki R, Ogawa M, Ozaki T, Ozawa N, Kawasasaki K, Kuwabara Y, Koga K, Sato Y, Takai Y, Tanaka K, Tanebe K, Teruchi M, Todo Y, Nose-Ogura S, Noda T, Baba T, Fujii E, Fujii T, Miyazaki H, Yoshino O, Yoshimura K, Maeda T, Kudo Y, Kobayashi H	Guideline for Gynecological Practice in Japan: Japan Society of Obstetrics and Gynecology and Japan Association of Obstetricians and Gynecologists 2020 edition	J Obstet Gynaecol Res	47 (1)	5-25	2021
黄海, 高井 泰	【周産期と悪性腫瘍】産科がん治療が生殖機能に与える影響	周産期医学	50 (9)	1568-1574	2020
高井 泰	排卵誘発アップデートランダムスタート法	日本産科婦人科学会雑誌	72 (12)	1684-1687	2020
Ishida M, Takebayashi A, Kimura F, et al.	Induction of the epithelial-mesenchymal transition in the endometrium by chronic endometritis in infertile patients.	PLoS One	16	e0249775	2021
Hirata K, Kimura F, et al.	Histological diagnostic criterion for chronic endometritis based on the clinical outcome.	BMC Womens Health	21	94	2021
Kitazawa J, Kimura F, et al.	Alteration in endometrial helper T-cell subgroups in chronic endometritis.	Am J Reprod Immunol	85	e13372	2021
Morimune A, Kimura F, et al.	The effects of chronic endometritis on the pregnancy outcomes.	Am J Reprod Immunol	85	e13357.	2021
Kimura F, et al.	Successful conservative treatment for massive uterine bleeding with non-septic disseminated intravascular coagulation after termination of early pregnancy in a woman with huge adenomyosis: case report.	BMC Womens Health	20	56	2021
Kasei R, Morimune A, Kimura F, et al.	Ovarian cryopreservation for children aged 3 years or younger: A report of three cases.	J Obstet Gynaecol Res.	46	2164-2168	2020

Kaku S, Kubo T, Kimura F, et al.	Relationship of chronic endometritis with chronic deciduitis in cases of miscarriage.	BMC Womens Health	20	114	2020
Hirata K, Goto S, Izumi Y, Taguchi M, Hayashi A, Fujiooka M, Ishiko A, Nakanishi K, Kimura F, Murakami T.	Chromosome analysis of blastocysts derived from single pronuclear zygotes by array CGH and clinical outcomes by the transfer of single pronuclear zygotes	J Assist Reprod Genet.	37	1645-1652	2020
木村文則	不妊症の原因検索	周産期医学【必修】専攻医と指導医のための産科診療到達目標	50	1167-1169	2020
木村文則	特集 内膜を極める I—内膜の機能と着床をめぐる最近の話題— 5. 慢性子宮内膜炎の診断と治療	産婦人科の実際	69	1055-1061	2020
木村文則	一般不妊治療 特定の不妊原因に関する検査・治療 慢性子宮内膜炎の診断・治療	臨床婦人科産科	75	87-93	2021
花田 哲郎, 木村 文則, 村上 節	【着床環境の改善はどこまで可能か?-エキスパートに聞く最新研究と具体的対処法】子宮内感染 子宮内感染の治療法とその評価は?(解説/特集)	臨床婦人科産科	74	1241-1245	2020
丸 光恵, 杉原 茂孝, 石崎 優子, 藤 美子, 武田 鉄郎, 櫻井 育穂, 村 文則, 榊原 秀也, 江口 奈美, 林 秀行, 権守 美, 堂前 有香, 尾 光一, 新家 輝, 渡部 千世子,	日本思春期学会会員のための小児期発症の慢性疾患患者の成人移行期支援ガイド(解説)	思春期学	38	247-298	2020
湯村 寧	話題 小児・AYA世代がん患者の妊孕性温存	泌尿器科	12	568-575	2020
森嶋かほる、原田美由紀、大井なぎさ、矢神智美、眞田裕子、松尾光徳、眞壁友子、矢野倫子、宮下真理子、原口広史、金谷真由子、秋山育美、浦田陽子、能瀬さやか、廣田泰、甲賀かをり、平池修、大須賀穰、藤井知行	当院における医学的適応を目的とした妊孕性温存療法の現状	臨床婦人科産科	74(10)	1077-1082	2020

Hirofumi Haraguchi, Miyuki Harada, Kenichi Kashimada, Reiko Horikawa, Hironobu Sakakibara, Makio Shozu, Tomoyuki Fujii, Yutaka Osuga, Koji Kugu	National survey of primary amenorrhea and related conditions in Japan	J Obstet Gynaecol Res	47(2)	774-7	2021
Sachiyo Okamoto, Nobuharu Fujii, Norihito Yoshioka, Miyuki Harada, Mitsune Tanimoto, Yoshinobu Maeda, Nao Suzuki, Yutaka Osuga	Nationwide survey of fertility preservation in patients with hematological malignancies in Japan	Int J Clin Oncol	26(2)	438-42	2021
Ishihara O, Jwa SC, Kuwahara A, Katagiri Y, Kuwabara Y, Hamatani T, Harada M, Osuga Y	Assisted reproductive technology in Japan: a summary report for 2018 by the Ethics Committee of the Japan Society of Obstetrics and Gynecology	Reprod Med Biol	20(1)	3-12	2020
Yokoyama M, Saito I; Ueno M, Kato H, Yoshida A, Kawamura R, Maruyama K, Takata Y, Osawa H, Tanigawa T, Sugiyama T	Low birth weight is associated with type 2 diabetes mellitus in Japanese adults: The Toon Health Study	J Diabetes Investig	11	1643-1650	2020
Usami T, Yokoyama M, Ueno M, Iwama N, Sagawa N, Kawano R, Waguri M, Samura H, Hiramatsu Y, and Sugiyama T	Comparison of pregnancy outcomes between women with early-onset and late-onset gestational diabetes: A retrospective multi-institutional study in Japan	J Diabetes Investig	11	216-222	2020
Yokoyama M, Tanaka K, Sugiyama T, Arakawa M, Miyake Y	Cesarean section is associated with increased risk of postpartum depressive symptoms in Japan: the Kyushu Okinawa Maternal and Child Health Study	J Affect Disord	278	497-501	2021
Iwama N, Sugiyama T, Metoki H, Saito M, Ishikuro M, Obara T, Tatsuta N, Nishigori H, Kuriyama S, Arima T, Nakai K, Yaegashi N, and JECS Group	Associations between glycosylated hemoglobin level at less than 24 weeks of gestation and adverse pregnancy outcomes in Japan: The Japan Environment and Children's Study (JECS)	Diabetes Research and Clinical Practice	169	108377	2020
Takayama, E., Tanaka, H., Kamimoto, Y., Sugiyama T, Kondo, E., Ikeda, T	Relationship between a high Edinburgh Postnatal Depression Scale score and premenstrual syndrome: A prospective, observational study	Taiwan J Obstet Gynecol	59	356-360	2020

半谷 まゆみ, 関 正史, 三谷 友一, 樋渡 光輝, 岩崎 和, 木村 敬子, 島 堯史, 佐藤 織, 松本 公一, 康勝好, 真部 淳, 高木 正稔, 藤村 純也, 滝田 順子	小児科スタッフが中高生以上のがん患者と関わる上で抱えている課題に関する質問紙調査	日本小児血液・がん学会雑誌	56巻5号	447-453	2020.02
Kamitori T, Umeda K, Akazawa R, Iwai A, Obu S, Isobe K, Saida S, Kato I, Hiramatsu H, Taga T, Adachi S, Takita J.	Inotuzumab ozogamicin following allogeneic hematopoietic stem cell transplantation successfully rescued relapse of CD19-negative acute lymphoblastic leukemia after CAR-T cell therapy.	Pediatr Blood Cancer.	22:e28980		2021
Akazawa R, Kato I, Kubota H, Isobe K, Masuno H, Mikami M, Shiota M, Kouzuki K, Kawabata N, Tanaka K, Saida S, Umeda K, Hiramatsu H, Adachi S, Takita J	Inotuzumabozogamicin is an effective treatment for CD22-positive acute undifferentiated leukemia: A case report.	Pediatr Blood Cancer	22:e28976		2021
Hamabata T, Umeda K, Kouzuki K, Tanaka T, Daifu T, Nodomi S, Saida S, Kadota I, Baba S, Hiramatsu H, Osawa M, Niwa A, Saito MK, Kamikubo Y, Adachi S, Hashii Y, Shimada A, Watanabe H, Osafune K, Okita K, Nakahata T, Watanabe K, Takita J, Heike T.	Author Correction: Pluripotent stem cell model of Shwachman-Diamond syndrome reveals apoptotic predisposition of hemoangiogenic progenitors.	Sci Rep.	18;11(1):2107.		2021

Ueno H, Yoshida K, Shiozawa Y, Nannya a Y, Iijima-Yamashita Y, Kiyokawa N, Shiraishi Y, Chiba a K, Tanaka H, Isobe T, Seki M, Kimura S, Makishima H, Nakagawa MM, Kakiuchi N, Kataoka K, Yoshizato T, Nishijima D, Deguchi T, Ohki K, Sato A, Takahashi H, Hashii Y, Tokimasa S, Hara J, Kosaka Y, Kato K, Inukai T, Takita J, Imamura T, Miyano S, Manabe A, Horibe K, Ogawa S, Sanada M.	Landscape of driver mutations and their clinical impacts in pediatric B-cell precursor acute lymphoblastic leukemia.	Blood Adv.	27;4(20)	5165-5173	2020
Kubota Y, Seki M, Kawai T, Isobe T, Yoshida M, Sekiguchi M, Kimura S, Watanabe K, Sato-Otsubo A, Yoshida K, Suzuki H, Kataoka K, Fujii Y, Shiraiishi Y, Chiba K, Tanaka H, Hiwatari M, Oka A, Hayashi Y, Miyano S, Ogawa S, Hata K, Tanaka Y, Takita J.	Comprehensive genetic analysis of pediatric germ cell tumors identifies potential drug targets.	Commun Biol.	30;3(1)	544	2020
Yabe M, Morio T, Tabuchi K, Tomizawa D, Hasegawa D, Ishida H, Yoshida N, Koike T, Takahashi Y, Koh K, Okamoto Y, Sano H, Kato K, Kanda Y, Goto H, Takita J, Miyamura T, Noguchi M, Kato K, Hashii Y, Astuta Y, Yabe H.	Long-term outcome in patients with Fanconi anemia who received hematopoietic stem cell transplantation: a retrospective nationwide analysis	Int J Hematol.	Sep 19		2020
Tanaka K, Kato I, Tanaka M, Morita D, Matsuda K, Takahashi Y, Nakahata T, Umeda K, Hirama tsu H, Adachi S, Takita J, Nakazawa Y.	Direct Delivery of piggyBac CD19 CAR T Cells Has Potent Anti-tumor Activity against ALL Cells in CNS in a Xenograft Mouse Model.	Mol Ther Oncol ytics	May 26;18	37-46	2020

Kawaguchi K, Umeda K, Takachi T, Ogura T, Horikoshi Y, Saida S, Kato I, Hiramatsu H, Adachi S, Takita J, Watanabe K	Effects of cryotherapy on high-dose melphalan-induced oral mucositis in pediatric patients undergoing autologous stem cell transplantation.	Pediatr Blood Cancer.	Jun 23:e28495		2020
Watanabe A, Miyake K, Nordlund J, Syvänen AC, van der Weyden L, Honda H, Yamasaki N, Nagamachi A, Inaba T, Iikawa T, Urayama K, Y, Kiyokawa N, Ohara A, Kimura S, Kubota Y, Takita J, Goto H, Sakaguchi K, Minegishi M, Iwamoto S, Shinohara T, Kagami K, Abe M, Akahane K, Goi K, Sugita K, Inukai T.	Association of aberrant ASNS imprinting with asparaginase sensitivity and chromosomal abnormality in childhood BCP-ALL. Blood	Blood	Jun 23		2020
Kato S, Kubota Y, Watanabe K, Hogetsu K, Arakawa Y, Koh K, Takita J, Hiwatari M.	Tandem high-dose chemotherapy with autologous stem cell rescue for stage M high-risk neuroblastoma: Experience using melphalan/etoposide/carboplatin and busulfan/melphalan regimens.	Pediatr Transplant.	Jun 16:e13772.		2020
Akazawa R, Umeda K, Saida S, Kato I, Hiramatsu H, Sakamoto A, Arakawa Y, Sumiyoshi S, Okamoto T, Moritake H, Adachi S, Takita J.	Temozolomide and etoposide combination for the treatment of relapsed osteosarcoma.	Jpn J Clin Oncol.	Aug 4;50(8)	948-952	2020
Soejima T, Sato I, Takita J, Koh K, Kaneko T, Inada H, Ozono S, Kamibeppu K. Survivors.	Impacts of Physical Late Effects on Presenteism in Childhood Cancer Survivors.	Pediatr Int	May	13	2020
Sayuri Takahashi, Akihito Horie, et al.	Oncofertility care in young women and the outcomes of pregnancy over the last 5 years	Future Sci OA.	Feb 2;7(4)	FS0680.	2021
石田憲太郎、堀江昭史、ら	Gonadotropin-Releasing Hormone Agonistは30歳以上の患者において化学療法による早発卵巣不全を減らす	日本がん・生殖医療学会誌	vol. 3. No. 1.	p42-47	2020

Nakayama M, Ono M, Iizuka T, et al.	Hypertensive disorders of pregnancy are associated with dysmenorrhea in early adulthood: A cohort study.	J Obstet Gynaecol Res	46	2292 - 2297	2020
Yamazaki R, Ono M, Sugie T, et al.	Nationwide survey of Japanese breast oncology and reproductive endocrinology treatment on fertility. departments about the impact of breast cancer treatment	J Obstet Gynaecol Res	46	2488 - 2496	2020
宮地 充	【小児がんプロフェッショナル養成講座-基礎編】 妊孕性温存療法の展開	小児外科	52巻5号	514-518	2020
Arakawa A, Ichikawa H, Kubo T, Motoi N, Kumamoto T, Nakajima M, Yonemori K, Noguchi E, Sunami K, Shiraishi K, Kakishima H, Yoshida H, Hishiki T, Kawakubo N, Kuroda T, Kiyokawa T, Yamada K, Yanaihara N, Takahashi K, Okamoto A, Hirabayashi S, Hasegawa D, Manabe A, Ono K, Matsuo M, Arai Y, Togashi Y, Shibata T, Nishikawa H, Aoki K, Yamamoto N, Kohno T, Ogawa C	Vaginal transmission of cancer from mothers with cervical cancer to infants.	N Engl J Med	384	42-50	2021
Kikuchi J, Ohhara Y, Takada K, Tanabe H, Hatanaka K, Amano T, Hatanaka K, Hatanaka Y, Mitsumura T, Kato M, Shibata Y, Yabe I, Endoh A, Komatsu Y, Matsuno Y, Sugiyama M, Manabe A, Sakurai A, Takahashi M, Naruse H, Torimoto Y, Akita HD, Kinoshita I	Clinical significance of comprehensive genomic profiling tests covered by public insurance in patients with advanced solid cancers in Hokkaido	Jpn J Clin Oncol		in press	2021
小泉智恵, 杉本公平	AYA世代のがん患者への精神的・社会的ケア	日本医師会雑誌	150	1598-602	2021
小泉智恵	がん後の妊孕性に関する懸念尺度(RCAC):日本語版の作成	日本がん・生殖医療学会誌	5	119	2022

新屋芳里, 小泉智恵, 正木希世, 竹川悠起子, 大野田晋, 大坂晃由他	生殖医療施設における特別養子縁組制度・里親制度の情報提供について	日本生殖医学会雑誌	66	408	2021
新屋芳里, 小泉智恵, 杉本公平	生殖医療における心理的サポート	医学のあゆみ	278	711-4	2021
小泉智恵, 平山史朗, 奈良和子, 古賀文敏, 齋藤益子, 杉本公平, 森本義晴	2020年4月から5月の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大下における生殖医療の受診行動と心理社会的状況	日本生殖心理学会雑誌	7	6-15	2021
杉本公平, 正木希世, 新屋芳里, 大野田晋	がん・生殖医療を含む生殖医療での里親制度・特別養子縁組制度に関する情報提供	日本産科婦人科学会雑誌	73	S-514	2021
新屋芳里, 小泉智恵, 正木希世, 竹川悠起子, 大野田晋, 大坂晃由他	生殖医療施設における特別養子縁組制度・里親制度の情報提供について	日本生殖医学会雑誌	66	408	2021
新屋芳里, 小泉智恵, 杉本公平	生殖医療における心理的サポート	医学のあゆみ	278	711-4	2021
小泉智恵, 杉本公平	AYA世代のがん患者への精神的・社会的ケア	日本医師会雑誌	150	1598-602	2021
杉本公平, 竹川悠起子	無月経・希発月経・頻発月経	日本医事新報	5108	48-9	2022
小泉智恵, 平山史朗, 奈良和子, 古賀文敏, 齋藤益子, 杉本公平, 森本義晴	2020年4月から5月の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大下における生殖医療の受診行動と心理社会的状況	日本生殖心理学会雑誌	7	6-15	2021
新屋 芳里, 杉本 公平, 正木 希世, 竹川 悠起子, 岩端威之, 重松幸佑他	「がん・生殖医療と福祉の協働」に関するアンケート調査報告 第10回日本がん・生殖医療学会学術集会における第2回市民公開講座より	日本がん・生殖医療学会誌	5	44-7	2022
平松一平, 岩端威之, 田中貴士, 大坂晃由, 上村慶一郎, 岡田弘, 杉本公平	15歳以下の男児癌患者に対する妊孕性温存(精子もしくは精巣組織凍結)の現状	日本がん・生殖医療学会誌	5	130	2022
栗原恵, 福島麻衣, 松井啓介, 石澤亜希, 松本香織, 岩端威之, 杉本公平	小児急性リンパ性白血病、慢性骨髄性白血病を発症後、無精子症となり顕微鏡下精巣内精子採取術(MD-TESE)を施行し妊娠に至った1例	日本がん・生殖医療学会誌	5	131	2022
古井辰郎, 竹中基記, 寺澤恵子, 山本志緒理, 森重健一郎	<シンポジウム3:オンコファーターリティとオンコヘルスケア>がん患者およびサバイバーの生殖機能低下に関する支援の現状と課題-妊孕性および内分泌学的フォローアップ体制-	日本女性医学学会雑誌	28	637-642	2021

Takenaka M, Furui T, Suzuki N, Morishige K-I	Important Factors of Successful Pregnancies and Deliveries After Abdominal Radical Trachelectomy for Early-stage Cervical Cancer: Single-institution Experience.	Journal of Gynecology and Obstetrics	9(6)	243-246	2021
小関道夫、安江志保、猿渡沙緒理、山本崇裕、兼村信宏、古井辰郎、大西秀典	岐阜県における小児AYA世代に対する取り組み～AYA WEEK を通じて～	AYAがんの医療と支援	1(2)	77-78	2021
Manabu Futamura, Kazuhiro Yshida.	Current status of AYA-generation Breast Cancer: the trends of the world and Japan.	Int J Clin Oncol	27	16-24	2022
Manabu Futamura, Yoshihisa Tokumaru, et al.	MIEAP, a p53-downstream gene, is associated with suppression of breast cancer cell proliferation and better survival.	Am J Cancer Res	11	6060-6073	2021
Manabu Futamura, Mari Oba, et al.	Meta-analysis of nanoparticle albumin-bound paclitaxel used as neoadjuvant chemotherapy for operable breast cancer based on individual patient data (JBCRG-S01 study)	Breast Cancer	28	1023-1037	2021
Manabu Futamura, Kazuhiro Yshida.	Current status of AYA-generation Breast Cancer: the trends of the world and Japan.	Int J Clin Oncol	27	16-24	2022
鈴木直, 古井辰, 高井泰	小児・AYA世代がん患者等の生殖機能温存に係る支援における対象者数および最大助成金額に関する試算2020(令和2年度厚生労働科学研究補助(がん政策研究事業)研究班成果報告)	日本がん・生殖医療学会誌	5(1)	30-38	2022
新屋芳里, 杉本公平, 正木希世, 竹川悠起子, 岩端威之, 重松幸佑, 小泉智恵, 高井泰, 石原理, 岡田弘	「がん・生殖医療と福祉の協働」に関するアンケート調査報告 第10回日本がん・生殖医療学会学術集会における第2回市民公開講座より	日本がん・生殖医療学会誌	5(1)	44-47	2022
重松幸佑, 高井泰	日本がん・生殖医療登録システム(JOFR)年次報告と今後の展望	日本がん・生殖医療学会誌	5(1)	39-43	2022

高井泰, 中村永信	【「医薬品の投与に関連する避妊の必要性等に関するガイドンス」に係る基本的考え方と今後の課題】医薬品の投与に関連する避妊の必要性の考え方(女性)	レギュラトリーサイエンス学会誌	12 (1)	63-73	2022
Tozawa A, Kimura F, Takai Y, Nakajima T, Ushijima K, Kobayashi H, Satoh T, Harada M, Sugimoto K, Saji S, Shimizu C, Akiyama K, Bando H, Kuwahara A, Furui T, Okada H, Kawai K, Shinohara N, Nagao K, Kitajima M, Suenobu S, Soejima T, Miyachi M, Miyoshi Y, Yoneda A, Horie A, Ishida Y, Usui N, Kanda Y, Fujii N, Endo M, Nakayama R, Hoshi M, Yonemoto T, Kiyotani C, Okita N, Baba E, Muto M, Kikuchi I, Morishige KI, Tsugawa K, Nishiyama H, Hosoi H, Tanimoto M, Kawai A, Sugiyama K, Bokun N, Yonemura M, Hayashi N, Aoki D, Suzuki N, Osuga Y	Correction to: Japan Society of Clinical Oncology Clinical Practice Guidelines 2017 for fertility preservation in childhood, adolescent, and young adult cancer patients: part 2	Int J Clin Oncol	27 (3)	635-637	2022

<p>Tozawa A, Kimura F, Takai Y, Nakajima T, Ushijima K, Kobayashi H, Satoh T, Harada M, Sugimoto K, Saji S, Shimizu C, Akiyama K, Bando H, Kuwahara A, Furui T, Okada H, Kawai K, Shinohara N, Nagao K, Kitajima M, Suenobu S, Soejima T, Miyachi M, Miyoshi Y, Yoneda A, Horie A, Ishida Y, Usui N, Kanda Y, Fujii N, Endo M, Nakayama R, Hoshi M, Yonemoto T, Kiyotani C, Okita N, Baba E, Muto M, Kikuchi I, Morishige KI, Tsugawa K, Nishiyama H, Hosoi H, Tanimoto M, Kawai A, Sugiyama K, Bokun N, Yonemura M, Hayashi N, Aoki D, Suzuki N, Osuga Y</p>	<p>Japan Society of Clinical Oncology Clinical Practice Guidelines 2017 for fertility preservation in childhood, adolescent, and young adult cancer patients: part 2</p>	<p>Int J Clin Oncol</p>	<p>27 (2)</p>	<p>281-300</p>	<p>2022</p>
<p>Takae S, Kato K, Watanabe C, Nara K, Koizumi T, Kawai K, Ota K, Yumura Y, Yabuuchi A, Kuwahara A, Furui T, Takai Y, Irahara M, Suzuki N</p>	<p>A practical survey of fertility-preservation treatments in the startup phase in Japan</p>	<p>J Obstet Gynaecol Res</p>		<p>2022</p>	
<p>Suzuki N, Takai Y, Yonemura M, Negoro H, Motonaga S, Fujishiro N, Nakamura E, Takae S, Yoshida S, Uesugi K, Ohira T, Katsura A, Fujiwara M, Horiguchi I, Kosaki K, Onodera H, Nishiyama H</p>	<p>Guidance on the need for contraception related to use of pharmaceuticals: the Japan Agency for Medical Research and Development Study Group for providing information on the proper use of pharmaceuticals in patients with reproductive potential</p>	<p>Int J Clin Oncol</p>		<p>2022</p>	
<p>Huang H, Itaya Y, Samejima K, Ichinose S, Narita T, Matsunaga S, Saitoh M, Takai Y</p>	<p>Usefulness of random-start progestin-primed ovarian stimulation for fertility preservation</p>	<p>J Ovarian Res</p>	<p>15 (1)</p>	<p>2</p>	<p>2022</p>

Harada M, Kimura F, Takai Y, Nakajima T, Ushijima K, Kobayashi H, Satoh T, Tozawa A, Sugimoto K, Saji S, Shimizu C, Akiyama K, Bando H, Kuwahara A, Furui T, Okada H, Kawai K, Shinohara N, Nagao K, Kitajima M, Suenobu S, Soejima T, Miyachi M, Miyoshi Y, Yoneda A, Horie A, Ishida Y, Usui N, Kanda Y, Fujii N, Endo M, Nakayama R, Hoshi M, Yonemoto T, Kiyotani C, Okita N, Baba E, Muto M, Kikuchi I, Morishige KI, Tsugawa K, Nishiyama H, Hosoi H, Tanimoto M, Kawai A, Sugiyama K, Bokun, Yonemura M, Hayashi N, Aoki D, Oshiga Y, Suzuki N	Japan Society of Clinical Oncology Clinical Practice Guidelines 2017 for fertility preservation in childhood, adolescent, and young adult cancer patients: part 1	Int J Clin Oncol	27 (2)	265-280	2022
Alberico H, Fleischmann Z, Bobbitt T, Takai Y, Ishihara O, Seki H, Anderson RA, Telfer EE, Woods DC, Tilly JL	Workflow optimization for identification of female germline or oogenic stem cells in human ovarian cortex using single-cell RNA sequencing analysis	Stem Cells		2022	
重松幸佑, 高井泰	日本がん・生殖医療登録システム(JOFR)の現状と課題	日本がん・生殖医療学会誌	4 (1)	46-51	2021
高井泰	不妊症診療と鍼灸治療の可能性	現代鍼灸学	21 (1)	57-64	2021
高井泰	【最新知識の理解に役立つ 産婦人科医療の変遷と展望】女性医学 性同一性障害(性別不合)の取り扱い	産婦人科の実際	70 (10)	1053-1059	2021
高井泰, 中村永信	人工妊娠中絶に関する最近の話題 人工妊娠中絶手術の合併症に関する実態再調査	日本産科婦人科学会雑誌	73 (12)	1746-1751	2021
高井泰, 中村永信	【がん患者に対する医薬品の適正使用-避妊と妊孕性温存に関する情報提供の現状と将来像-】女性がん患者に対する治療時の避妊と妊孕性温存に関する情報提供の現状と課題	癌と化学療法	48 (5)	639-643	2021

黄海鹏, 高井泰	【排卵誘発のすべてI n on-ART編】 卵巣過剰刺激症候群の予防と治療	産婦人科の実際	70 (11)	1179-1187	2021
黄海鹏, 高井泰	【卵巣Up to Date】 卵巣過剰刺激症候群	産科と婦人科	88 (8)	970-977	2021
黄海鹏, 高井泰	【不妊治療の現状と課題】 女性患者に対するがん・生殖医療の最新技術	医学のあゆみ	278 (7-8)	705-710	2021
Takai Y, Nakamura E	[Current Status and Issues in Providing Information about Contraception and Fertility Preservation in the Pharmaceutical Treatments for Female Cancer Patients]	Gan To Kagaku Ryoho	48 (5)	639-643	2021
Katsunori Tozuka, Pattama Wongsirisin, Shigenori E. Nagai, Yasuhito Kobayashi, Miki Kanno, Kazuyuki Kubo, Ken Takai, Kenichi Inoue, Hiroshi Matsumoto, Yoshihito Shimizu & Masami Suganuma	Deregulation of protein phosphatase 2A inhibitor SET is associated with malignant progression in breast cancer.	Sci rep	11	9;11(1):14238	2021
Junichi Kurebayashi · Eiichi Shiba · Tatsuya Toyama · Hiroshi Matsumoto · Minoru Okazaki · Tadashi Nomizu · Toru Ohtake · Takashi Fujii · Yasuo Ohashi	A follow-up study of a randomized controlled study evaluating safety and efficacy of leuprorelin acetate every 3-month depot for 2 versus 3 or more years with tamoxifen for 5 years as adjuvant treatment in premenopausal patients with endocrine-responsive breast cancer.	Breast Cancer	28(3)	684-697	2021
Kurozumi S, Kaira K, Matsumoto H, Kurozumi M, Yokobori T, Kanai Y, Sekine C, Honda C, Katayama A, Furuya M, Shiino S, Makiguchi T, Mongan NP, Rakha EA, Oyama T, Fujii T, Shirabe K, Horiguchi J	Association of L-type amino acid transporter 1 (LAT1) with the immune system and prognosis in invasive breast cancer	Sci rep	17;12(1):2742		2022

久保 和之, 坪井 美樹, 五木田 茶舞, 田中 菜摘子, 平方 智子, 戸塚 勝理, 堀井 理絵, 松本 広志	拡大切除・菱形皮弁による再建を施行した乳房温存術後放射線誘発血管肉腫の1例	乳癌の臨床	36巻2号	129-135	2021
Katsunori Tozuka, Pattama Wongsirisin, Shigenori E. Nagai, Yasuhito Kobayashi, Miki Kanno, Kazuyuki Kubo, Ken Takai, Kenichi Inoue, Hiroshi Matsumoto, Yoshihito Shimizu & Masami Suganuma	Deregulation of protein phosphatase 2A inhibitor SET is associated with malignant progression in breast cancer.	Sci rep	11	9:11(1):14238	2021
片岡明美, 阿部朋未, 大野真司	ホルモン補充療法有害事象としての乳がん	産科と婦人科	89	463-467	2022年
Partridge AH, Niman SM, Ruggeri M, Picecattori FA, Azim HA Jr, Colleoni M, Saura C, Shimizu C, Sætersdal AB, Kroeber JR, Mailliez A, Warner E, Borgeson VF, Amant F, Gombos A, Kataoka A, Borstnar S, Takei J, Lee JE, Walshe JM, Borrego MR, Moore HC, Saunders C, Cardoso F, Sunjara S, Bjelic-Radic V, Smith KL, Piccart M, Korde LA, Goldhirsch A, Gelber RD, Pagani O.	Who are the women who enrolled in the POSITIVE trial: A global study to support young hormone receptor positive breast cancer survivors desiring pregnancy	Breast	59	327-338	2021年
古城公佑, 根来宏光	がん治療前の精子凍結保存	茨城県医師会報	806	47	2021
根来宏光, 古城公佑, 西山博之	医薬品の投与に関連する避妊の必要性の考え方(男性)	レギュラトリーサイエンス学会誌	12	55-62	2021
根来宏光, 古城公佑, 西山博之	男性がん患者に対する治療時の避妊と妊孕性温存に関する情報提供の現状と将来像	癌と化学療法	48	644-648	2021

木村文則	抗悪性腫瘍の卵巢毒性と 卵巢機能温存のための方 策	産婦人科の実際	70巻11月 臨時増刊号	1405-1413	2021
Higuchi A, ••Kimura F, ••Murakami T.	Histopathological evaluation of cesarean scar defect in women with cesarean scar syndrome.	Reprod Med Biol.	21	e12431.	2021
Higuchi A, •• Kimura F, Murakami T.	Ovarian Leydig cell tumour diagnosis in a postmenopausal woman with uterine bleeding: a case report and literature review.	J Obstet Gynaecol.		1-3	2022
Morimune A, Kimura F, et al.	The association between chronic deciduitis and preeclampsia	J Reprod Immunol.	150	103474.	2022
Yamada K, ••Kimura F, Matsuura H, Murakami T.	Expression and functional maintenance of volume-regulated anion channels in myometrial smooth muscles of pregnant mice.	Exp Anim.			2021
Hanada T, Kimura F, et al.	Impact of an oral gonadotropin-releasing hormone antagonist on severe ovarian hyperstimulation syndrome in a patient with breast cancer who received a sustained-release gonadotropin-releasing hormone agonist: A case report.	J Obstet Gynaecol Res.	47	4472-4477	2021
Katsura D, ••Kimura F, Kita N, Murakami T.	Amniotic Fluid L-Type Fatty Acid-Binding Protein in Predicting Fetal Condition.	Tohoku J Exp Med.	254	267-273	2021
Katsura D, ••Kimura F, Murakami T.	Successful amnioinfusion for severe fetal growth restriction with umbilical cord complications: two case reports.	J Med Case Rep.	15	416	2021
Kimura F, et al.	Case of adenomyosis caused by the activation of the coagulation system after a complete loss of endometrium following microwave endometrial ablation	J Obstet Gynaecol Res.	47	3385-3391	2021;

Deguchi M, Kimura F, Murakami T.	Current Overview of Osteogenesis Imperfecta.	Medicina (Kaunas).	57	464	2021
Katsura D, Kimura F, Kita N, Murakami T.	Amniotic fluid neutrophil gelatinase-associated lipocalin and L-type fatty acid-binding protein in predicting fetal inflammatory response syndrome.	J Obstet Gynaecol Res.	47	2616-2622	2021
Ishida M, Takebayashi A, Kimura F, et al.	Induction of the epithelial-mesenchymal transition in the endometrium by chronic endometritis in infertile patients.	PLoS One.	e0249775	16	2021
Harada M, Osuga Y	Does polycystic ovary syndrome independently affect oncologic and reproductive outcomes in patients with endometrial cancer receiving fertility-sparing treatment?	J Gynecol Oncol	32(5)	E80	2021
Yasuoka T, Iwama N, Ota K, Harada M, Hasegawa J, Yae gashi N, Sugiyama T, Suzuki N, Osuga Y	Pregnancy outcomes in children, adolescents, and young adults that survived cancer: a nationwide survey in Japan	J Obstet Gynaecol Res	47(9)	3352-61	2021
Kunitomi C, Harada M, Sanada Y, Kusamoto A, Fujio K, Takai Y, Furui T, Kitagawa Y, Yamada M, Watanabe C, Tsugawa K, Nishiyama H, Hosoi H, Miyachi M, Sugiyama S, Maeda Y, Kawai A, Hamatani T, Fujio K, Suzuki N, Osuga Y	The possible effects of the Japan Society of Clinical Oncology Clinical Practice Guidelines 2017 on the practice of fertility preservation in female cancer patients in Japan	Reprod Med Bio	21(1)	E12453	2022
原田美由紀	第62回日本婦人科腫瘍学会学術講演会「教育プログラムC 妊孕性温存ー婦人科良性腫瘍に対する治療戦略からがん・生殖医療までー」	日本婦人科腫瘍学会雑誌	39(4)	741-746	2021
原田美由紀、大須賀穰	特集：婦人科がん機能温存治療のすべて 1. 機能温存治療と生殖内分泌学	産科と婦人科	88(7)	773-7	2021

Yasuoka T, Iwama N, Ota K , Harada M, Hasegawa J, Yae gashi N, Sugiyama T, Suzuki N, Osuga Y.	Pregnancy outcomes in children, adolescents, and young adults that survived cancer: A nationwide survey in Japan.	J Obstet Gynaecol Res	Sep;47(9)	3352-3361	2021
Iwamoto S, ... Hirayama M	Impact of a multi-professional expert team on EOL care of children with cancer.	Pediatr Int	63	1451-1457	2021
井倉千佳, ... 平山雅浩	学童期以降に発症した小児がん経験者が退院後に抱える困難と必要な支援.	日本小児がん看護学会誌	16 (1)	7-21	2021
Kudo K, Kubota Y, Toki T, Kanazaki R, Kobayashi A, Saito T, Kamio T, Sasaki S, Shiba N, Tomizawa D, Adachi S, Yoshida K, Ogawa S, Seki M, Takita J, Terui K	Childhood acute myeloid leukemia with 5q deletion and HNRNP1-MLLT10 fusion: The first case report	Blood Adv	Online ahead of print	Online ahead of print	2022
Tamai M, Kasai S, Akahane K, Thu TN, Kagami K, Komatsu C, Abe M, Watanabe A, Goi K, Miyake K, Inaba T, Takita J, Goto H, Minegishi M, Iwamoto S, Sugita K, Inukai T	Glucocorticoid receptor gene mutations confer glucocorticoid resistance in B-cell precursor acute lymphoblastic leukemia.	J Steroid Biochem Mol Biol	218巻	106068	2022
Umeda K, Taura K, Kato I, Saida S, Hiramatsu H, Shimizu H, Nakamoto Y, Uemoto M, Mizowaki T, Sakamoto A, Adachi S, Okamoto T, Takita J	Intensive Multimodal Therapy Combined With Long-term Temozolomide and Etoposide Treatment for Recurrent Osteosarcoma to the Liver and Stomach	J Pediatr Hematol Oncol	Online ahead of print	Online ahead of print	2022
Kouzuki K, Umeda K, Saida S, Kato I, Hiramatsu H, Okamoto T, Ogawa E, Okajima H, Furuta A, Adachi S, Daifuku T, Takita J,	Successful right hepatic trisectionectomy following percutaneous transhepatic portal embolization in a pediatric patient with undifferentiated embryonal sarcoma of the liver.	Pediatr Blood Cancer	69巻2号	e29369	2022

Akahane K, Kimura S, Miyake K, Watanabe A, Kagami K, Yoshimura K, Shinohara T, Harama D, Kyasai S, Goi K, Kawai T, Hata K, Kiyokawa N, Koh K, Imamura T, Horibe K, Look AT, Minegishi M, Sugita K, Takita J, Inukai T	Association of allele-specific methylation of the ASNS gene with asparaginase sensitivity and prognosis in T-ALL.	Blood Adv	6卷1号	212-224	2022
Yaguchi T, Kimura S, Sekiguchi M, Kubota Y, Seki M, Yoshida K, Shiraishi Y, Kataoka K, Fujii Y, Watanabe K, Hiwatari M, Miyano S, Ogawa S, Takita J	Description of longitudinal tumor evolution in a case of multiply relapsed clear cell sarcoma of the kidney.	Cancer Rep (Hoboken)	5卷2号	e1458	2022
Masuda T, Maeda S, Shimada S, Sakuramoto N, Morita K, Koyama A, Suzuki K, Mitsuda Y, Matsuo H, Kubota H, Kato I, Tanaka K, Takita J, Hirata M, Kataoka TR, Nakahata T, Adachi S, Hirai H, Mizuta S, Nakaka K, Imai Y, Kimura S, Sugiyama H, Kamikubo Y	RUNX1 transactivates BCR-ABL1 expression in Philadelphia chromosome positive acute lymphoblastic leukemia.	Cancer Sci	113卷2号	529-539	2022
Akazawa R, Otsuka S, Kato I, Imadome K, Takita J	Transient remission of chronic active EBV infection after chemotherapy alone.	Pediatr Int	64卷1号	e14836	2022
Yokosuka T, Ito M, Yoshino Y, Hirose A, Nakamura W, Sakurai Y, Hayashi A, Fujita S, Miyagawa N, Keino D, Iwasaki F, Hamanoue S, Yanagimachi M, Goto S, Nagai J, Ueno H, Takita J, Tanaka Y, Taga T, Goto H	Using the in vitro drug sensitivity test to identify candidate treatments for transient abnormal myelopoiesis.	Br J Haematol	196卷3号	764-768	2022
Mikami T, Kato I, Oiki N, Okamoto S, Kamitori, Tasaka K, Ogata H, Tanaka K, Umeda K, Hiramatsu H, Okamoto T, Adachi S, Takita J	Improvement of bone marrow necrosis by tyrosine kinase inhibitor substitution in a pediatric patient with Philadelphia chromosome-positive acute lymphoblastic leukemia.	J Pediatr Hematol Oncol	44卷2号	e539-e542	2022

Mikami T, Kato I, Wing JB, Ueno H, Tanasaka K, Tanaka K, Kubota H, Saida S, Umeda K, Hirama tsu H, Isobe T, Hi watari M, Okada A, Chiba K, Shiraish i Y, Tanaka H, Miy ano S, Arakawa Y, Oshima K, Koh K, Adachi S, Iwaisako K, Ogawa S, Sakagu chi S, Takita J	Alteration of the immun environment in bone marrow from children with recurrent B cell precursor acute lymphoblastic leukemia.	Cancer Sci	113卷1号	41-52	2022
Imayoshi N, Yoshio ka M, Tanaka K, Shih-Ming Yang, Akahane K, Toda Y, Hosogi S, Inukai T, Otsu kada S, David J Mcloney, Nakahata T, Takita J, Kato I, Ashihara E	CN470 is a BET/CBP/p300 multi-bromodomain inhibitor and has an anti-tumor activity against MLL-rearranged acute lymphoblastic leukemia.	Biochem Biophys Res Commun	590卷	49-54	2021
Tasaka K, Ueno H, Yamasaki K, Okuno T, Isobe T, Kimura S, Umeda K, Hara J, Ogawa S, Takita J	Oncogenic FGFR1 mutation and amplification is a common cellular origin in a composite tumor with neuroblastoma and pheochromocytoma.	Cancer Sci	Online ahead of print.		2021
Kouzuki K, Umeda K, Kawasaki H, Isobe K, Akazawa R, Tanasaka K, Tanaka K, Kubota H, Saida S, Kato I, Hirama tsu H, Sonoda M, Okamoto T, Ogawa E, Kishida K, Takita J	Immature teratoma of the ovary associated with Cowden syndrome.	Pediatr Blood Cancer	Online ahead of print.	e29555	2021
Kurata M, Onishi I, Takahara T, Yamazaki Y, Ishibashi S, Goitsuka R, Kitamura D, Takita J, Hayashi Y, David A Largaespada, Kitagawa M, Nakamura T	C/EBP β induces B-cell acute lymphoblastic leukemia and cooperates with BLNK mutations.	Cancer Sci	112卷12号	4920-4930	2021

Kato T, Yamamoto M, Honda Y, Orimo T, Sasaki I, Murakami K, Hemmi H, Furukuda-Ohta Y, Isono K, Takayama S, Nakamura H, Otsuki Y, Miyamoto T, Takita J, Yasumi T, Nishikomori R, Matsubayashi T, Izawa K, Kaisho T	Augmentation of Stimulator of Interferon Genes-Induced Type I Interferon Production in COPA Syndrome.	Arthritis Rheumatol	73卷11号	2105-2115	2021
Somazu S, Tanaka Y, Tamai M, Watanabe A, Kagami K, Abe M, Harama D, Shinohara T, Akahane K, Goi K, Sugita K, Moriyama T, Yang J, Goto H, Minegishi M, Iwamoto S, Takita J, Inukai T	NUDT15 polymorphism and NT5C2 and PRPS1 mutations influence thiopurine sensitivity in acute lymphoblastic leukaemia cells.	J Cell Mol Med	25卷22号	10521-10533	2021
Obu S, Umeda K, Ueno H, Sonoda M, Tamasaka K, Ogata H, Kurozumi K, Nodomi S, Saida S, Kato I, Hiramatsu H, Okamoto T, Ogawa E, Okajima H, Morita K, Kamikubo Y, Kawaguchi K, Watanabe K, Iwafuchi H, Yagyu S, Iehara T, Hosoi H, Nakahata T, Adachi S, Uemoto S, Heike T, Takita J	CD146 is a potential immunotarget for neuroblastoma	Cancer Sci	112卷11号	4617-4626	2021
Takita J	Molecular Basis and Clinical Features of Neuroblastoma	JMAJournal	4卷4号	321-331	2021
Daifu T, Mikami M, Hiramatsu H, Iwai A, Umeda K, Nourai M, Kubota H, Masuda T, Furuichi K, Takasaki S, Noguchi Y, Morita K, Bando T, Hirata M, Kataoka TR, Nakahata T, Kuwahara Y, Iehara T, Hosoi H, Takita J, Sugiyama H, Adachi S, Kamikubo Y	Suppression of malignant rhabdoid tumors through Chb-M'-mediated RUNX1 inhibition	Pediatr Blood Cancer	68卷2号	e28789	2021

Yabe M, Morio T, Tabuchi K, Tomizawa D, Hasegawa D, Ishida H, Yoshida N, Koike T, Takahashi Y, Koh K, Okamoto Y, Sano H, Kato K, Kanda Y, Goto H, Takita J, Miyamura T, Noguchi M, Kato K, Hashii Y, Astuta Y, Yabe H	Long-term outcome in patients with Fanconi anemia who received hematopoietic stem cell transplantation: a retrospective nationwide analysis	Int J Hematol	113卷1号	134-144	2021
Ishii Y, Sato-Otsubo A, Takita J, Morio T, Takagi M	Copy Number Alteration Analysis for Neuroblastoma using Droplet Digital PCR	Pediatr Int	63卷10号	1192-1197	2021
Kimura S, Sekiguchi M, Watanabe K, Hiwatari M, Seki M, Yoshida K, Isobe T, Shiozawa Y, Suzuki H, Hoshino N, Hayashi Y, Oka A, Miyano S, Ogawa S, Takita J	Association of high-risk neuroblastoma classification based on expression profiles with differentiation and metabolism	PLoS One	16卷1号	e0245526	2021
Akazawa R, Kato I, Kubota H, Isobe K, Masuno H, Mikami M, Shiota M, Kouzuki K, Kawabata N, Tanaka K, Saidat S, Umeda K, Hiramatsu H, Adachi S, Takita J	Inotuzumabozogamicin is an effective treatment for CD22-positive acute undifferentiated leukemia: A case report	Pediatr Blood Cancer	68卷5号	e28976	2021
Kamitori T, Umeda K, Akazawa R, Iwai A, Obu S, Isobe K, Saida S, Kato I, Hiramatsu H, Taga T, Adachi S, Takita J	Inotuzumab ozogamicin following allogeneic hematopoietic stem cell transplantation successfully rescued relapse of CD19-negative acute lymphoblastic leukemia after CAR-T cell therapy	Pediatr Blood Cancer	68卷5号	e28980	2021
Tajima T, Hata K, Haga H, Nishikori M, Umeda K, Kusaka J, Miyauchi H, Okamoto T, Ogawa E, Sonoda M, Hiramatsu H, Fujimoto M, Okajima H, Takita J, Takaori-Kondo A, Uemoto S	Post-transplant lymphoproliferative disorders after liver transplantation: A retrospective cohort study including 1954 transplants	Liver Transpl	27卷8号	1165-1180	2021

Yasudo H, Ando T, Maehara A, Ando T, Izawa K, Tanabe A, Kaitani A, Nomura S, Seki M, Yoshida K, Oda H, Okamoto Y, Wang H, Kampei A, Kojima M, Kimura M, Uchida K, Nakano N, Kaneko J, Ebihara N, Hasegawa K, Shimizu T, Takita J, Ogawa H, Okumura K, Ogawa S, Tamura N, Kitaura J	A Possible Association Between a Nucleotide-Binding Domain LRR-Containing Protein Family PYD-Containing Protein 1 Mutation and an Autoinflammatory Disease Involving Liver Cirrhosis	Hepatology	74卷4号	2296-2299	2021
Ono R, Ueno H, Yoshida K, Takahashi S, Yoshihara H, Nobuzaki T, Suzuki K, Nakazawa A, Saiki R, Seki M, Takita J, Ogawa S, Manabe A, Hasegawa D	Clonal evidence for the development of neuroblastoma with extensive copy-neutral loss of heterozygosity arising in a mature teratoma	Cancer Sci	112卷7号	2921-2927	2021
Kosaka T, Uto M, Hiraoaka S, Kato I, Umeda K, Hiramatsubo H, Sakamoto A, Takita J, Mizowaki T	Radiation recall myositis caused by pazopanib in a patient with refractory osteosarcoma	Pediatr Blood Cancer	68卷9号	e29147	2021
Van Thillo Q, De Boie J, Seneviratne JA, Demeyer S, Omani S, Balachandran A, Zhai V, Tam W, L, Sweron B, Geerdens E, Gielen O, Provost S, Segers H, Boeckx N, Marshall GM, Cheung BB, Isobe K, Kato I, Takita J, Amos TG, Deveson IW, McCallmont H, Lock RB, Oxley EP, Garwood M, Dickins RA, Uytendbroeck A, Carter DR, Cools J, de Boock CE	Oncogenic cooperation between TCF7-SPI1 and NRAS(G12D) requires β -catenin activity to drive T-cell acute lymphoblastic leukemia	Nat Commun	12卷1号	4164	2021
Maezawa T, Suzuki N, Takeuchi H, Kiyotani C, Amano K, Keino D, Okimura H, Miyachi M, Goto M, Takae S, Horie A, Takita J, Sagoh H, Hirayama M, Ikeda T, Matsumoto K	Identifying Issues in Fertility Preservation for Childhood and Adolescent Patients with Cancer at Pediatric Oncology Hospitals in Japan	J Adolesc Young Adult Oncol	Online ahead of print	Online ahead of print	2021

Tomii T, Imamura T, Tanaka K, Kato I, Mayumi A, Soma E, Yano M, Sakamoto K, Mikami T, Morita M, Kiyokawa N, Horibe K, Adachi S, Nakahata T, Takita J, Hosoi H	Leukemic cells expressing NCOR1-LYN are sensitive to dasatinib in vivo in a patient-derived xenograft mouse model	Leukemia	35巻7号	2092-2096	2021
Kato K, Yoshimi A, Noda A, Otani H, Hojo H, Tanaka M, Tanaka Y, Ito Y, Nishimura R, Takita J, Yanai T, Koike K, Tsuchida M	Distinct clonal evolution in a case with anaplastic embryonal rhabdomyosarcoma	Pediatr Int	63巻7号	782-789	2021
Matsuo H, Wakita T, Hiramatsu H, Ohmori K, Kodama K, Nakatani K, Kamikubo Y, Iwamoto S, Kondo T, Takaori-Kondo A, Takita J, Tomizawa D, Taga T, Adachi S	Blast cells in acute megakaryoblastic leukemia with Down syndrome are characterized by low CLEC12A expression	Br J Haematol	192巻1号	e7-e11	2021
Kato S, Kubota Y, Sekiguchi M, Watanabe K, Shinozaki-Umashiku A, Takita J, Hiwatari M	KMT2A-rearranged diffuse large B-cell lymphoma in a child: a case report and molecular characterization	Pediatr Hematol Oncol	38巻3号	281-289	2021
内原 嘉仁, 梅田 雄嗣, 三上 真充, 山下 純英, 西田 南海子, 高木 雄久, 高橋 潤, 滝田 順子, 秦 大資, 塩田 光隆	頭蓋内非胚腫性胚細胞腫瘍治療10年後に脊髄神経鞘腫を発症した1例(原著論文/症例報告)	日本小児血液・がん学会雑誌	58巻3号	311-314	2021
関口 昌央, 滝田 順子	【小児・AYAがんの最前線】小児肝腫瘍の分子基盤と新規治療法の将来展望	医学のあゆみ	280巻1号	67-73	2022
大賀 正一, 米田 光宏, 大園 秀一, 滝田 順子	【小児科サブスペシャリティ領域の専門医制度のこれから】小児血液・がん(解説/特集)	小児科	62巻12号	1510-1515	2021
滝田 順子	【小児遺伝子疾患事典】腫瘍性疾患 PTEN(関連疾患:PTEN過誤腫症候群)(解説/特集)	小児科診療	84巻1号	1646-1648	2021
滝田 順子	小児・AYAがんにおけるゲノム医療の課題(解説)	腫瘍内科	28巻4号	399-405	2021

小山 朝美, 三上 貴司, 加藤 格, Wing James Badger, 神鳥 達哉, 田中 邦昭, 才田 聡, 梅田 雄嗣, 平松 英文, 足立 壯一, 祝迫 恵子, 坂口 志文, 滝田 順子	マササイトメトリーを用いた小児骨髄の免疫環境解析基盤の構築(原著論文)	日本小児科学会雑誌	125巻9号	1286-1293	2021
滝田 順子	【小児科診療up to date】小児T細胞性急性リンパ性白血病の分子基盤(解説/特集)	Precision Medicine	4巻6号	540-543	2021
滝田 順子	【～エキスパートの経験に学ぶ～小児科Decision Making】血液に関する病態 リンパ節腫脹(解説/特集)	小児科診療	84巻増刊	350-352	2021
Yamazaki R, Inokuchi M, Ishikawa S, Ayabe T, Jinno H, Iizuka T, Ono M, Myojo S, Uchida S, Matsuzaki T, Tangoku A, Kita M, Sugie T, Fujiwara H.	Ovarian hyperstimulation closely associated with resumption of follicular growth after chemotherapy during tamoxifen treatment in premenopausal women with breast cancer: a multicenter retrospective cohort study	BMC Cancer	20(1)	67	2020
Yamazaki R, Ono M, Sugie T, Inokuchi M, Ishikawa S, Iizuka T, Masumoto S, Myojo S, Uchida S, Horie A, Matsuzaki T.	Nationwide survey of Japanese breast oncology and reproductive endocrinology departments about the impact of breast cancer treatment on fertility.	J Obstet Gynaecol Res.	46(12)	2488-2496	2020
小野 政徳	ホルモンQ&A 悪性腫瘍で化学療法を行う閉経前患者に対する卵巣保護について教えてください	HORMONE FRONTIER IN GYNECOLOGY	27(2)	145-146	2020
小野 政徳	ホルモンQ&A 妊孕性温存を要する非がん疾患について教えてください(男性)	HORMONE FRONTIER IN GYNECOLOGY	28(2)	163-165	2021
小野 政徳	ホルモンQ&A 妊孕性温存を要する非がん疾患について教えてください(女性)	HORMONE FRONTIER IN GYNECOLOGY	28(2)	165-166	2021
Yamazaki R, Ono M, Sugie T, Inokuchi M, Ishikawa S, Horie A, Kojima Y, Iwasa T, Hara T, Nagata Y, Kato K, Michikura Y, Kuramoto T, Uchida S, Horie A, Fujiwara H, Matsuzaki T.	Case-based survey: The impact of breast-cancer treatment on fertility in Japan.	J Obstet Gynaecol Res.	48(3)	553-562	2022

Arakawa A, Ichikawa H, Kubo T, Motoi N, Kumamoto T, Nakajima M, Yonemori K, Noguchi E, Sunami K, Shiraishi K, Kakishima H, Yoshida H, Hishiki T, Kawakubo N, Kuroda T, Kiyokawa T, Yamada K, Yanaihara N, Takahashi K, Okamoto A, Hirabayashi S, Hasegawa D, Manabe A, Ono K, Matsuo M, Arai Y, Togashi Y, Shibata T, Nishikawa H, Aoki K, Yamamoto N, Kohno T, Ogawa C	Vaginal transmission of cancer from mothers with cervical cancer to infants.	N Engl J Med	384	42-50	2021
Ono R, Ueno H, Yoshida K, Takahashi S, Yoshihara H, Nozaki T, Suzuki K, Nakazawa A, Saiki R, Seki M, Takita J, Ogawa S, Manabe A, Hasegawa D	Clonal evidence for the development of neuroblastoma with extensive copy-neutral loss of heterozygosity arising in a mature teratoma.	Cancer Sci	112	2921-2927	2021
Sugishita Y., Meng L., Suzuki-Takahashi Y., Nishimura S, Furuyama S, Uekawa A, Tozawa-Ono A, Migitaka-Igarashi J, Koizumi T, Seino H, Natsuki Y, Kubota M, Koike J, Edashige K, Suzuki, N	Quantification of residual cryoprotectants and cytotoxicity in thawed bovine ovarian tissues after slow freezing or vitrification.	Human Reproduction	37 (3)	522-33	2022
Yukiko TAKEKAWA, Kouhei SUGIMOTO, Kiyoko MASAKI, Kaori Sor HINYA, Toshiyuki IWAHATA, Tomoe KOIZUMI, Hiroshi OKADA International Center for Reproductive Medicine, Dokkyo Medical University Saitama Medical Center	Information provision of considering foster adoptive parents among oncofertility patients : the roles of the reproductive treatment facilities and the adoption agencies in Japan	Journal of Reproductive Psychology	8 (2)	32-41	2022
菊地茉莉, 杉本公平, 阿部友嘉, 正木希世, 新屋芳里, 竹川悠起子, 大野田晋, 岩端威之, 小泉智恵, 濱田佳伸, 高倉聡, 岡田弘	生殖補助医療による妊娠でNIPT（無侵襲的出生前遺伝学的検査）を受検した妊婦の特徴	日本生殖心理学会誌	8 (1)	6-13	2022

杉本公平, 正木希世, 竹川悠起子, 新屋芳里, 岩端威之, 小泉智恵, 岡田弘	がん・生殖医療における里親制度・特別養子縁組制度.	AYA がんの医療と支援	3(1)	19-27	2023
竹島徹平, 小泉智恵, 古城公佑, 鈴木由妃, 杉下陽堂, 湯村寧, 西山博之, 杉本公平, 岡田弘, 鈴木直.	男性がん患者において治療前精子凍結が性機能に関する心理状態に与える影響.	日本がん・生殖医療学会誌	5(1)	144	2022
岡田弘, 岩端威之, 杉本公平	【最新の不妊診療がわかる!-生殖補助医療を中心とした新たな治療体系】(第4章)生殖補助医療時代の一般不妊診療-検査や治療の意義と限界 男性不妊 治療 simple T ESEとmicrodissection T ESEの適応と実施法	臨床婦人科産科	76	274-277	2022
田中久美子, 小泉智恵	不妊治療の保険適用化が患者の心理面にどのような影響を及ぼしたか: 生殖心理カウンセラーを対象としたアンケート調査	日本生殖心理学会誌	8 (2)	42-49	2022
平山史朗, 小泉智恵	精子・卵子・胚の提供による生殖医療における心理支援のあり方: ESHRE「生殖提供医療に関与する人のための情報提供に関する適正実施の推奨」からの一考察	日本生殖心理学会誌	8 (2)	50-60	2022
小泉 智恵	【妊娠・出産をめぐる最近の話題】流産・死産におけるメンタルケア	保健の科学	64	247-252	2022
小泉 智恵	プレコンセプションケアとこれからの女性心身医学 妊孕性温存をめぐるプレコンセプションケア	女性心身医学	27	40	2022
福島 麻衣, 栗原 恵, 小泉 智恵, 岩端 威之, 杉本 公平, 岡田 弘	当院における無精子症に対する心理的支援の現状	Dokkyo Journal of Medical Sciences	49	54	2022
加藤 弘輔, 杉本 公平, 栗原 恵, 小泉 智恵, 新屋 芳里, 正木 希世, 竹川 悠起子, 岩端 威之, 岡田 弘, 高倉 聡	獨協医科大学埼玉医療センター・リプロダクションセンター開設5年の診療実績と今後の展望	埼玉産科婦人科学会雑誌	52	146-151	2022
加藤 弘輔, 杉本 公平, 栗原 恵, 小泉 智恵, 新屋 芳里, 正木 希世, 竹川 悠起子, 高倉 聡	獨協医科大学埼玉医療センター・リプロダクションセンター開設5年の診療実績と今後の展望	埼玉産科婦人科学会雑誌	52	235	2022

杉本 公平	不妊/疾患と性のQOL 生殖医療の現場からカップルの性生活支援について考える	日本性科学会雑誌	40	39-40	2022
小泉 智恵	不妊治療における心理社会的な困難とメンタルケア	心と社会	53	44-50	2022
岡田 弘, 大坂 晃由, 田中 貴士, 福島 麻衣, 栗原 恵, 平松 一平, 加藤 佑樹, 下村 之人, 上村 慶一郎, 鈴木 啓介, 岩端 威之, 新屋 芳里, 正木 希世, 竹川 悠起子, 杉本 公平,	膿精液症に対するセルニルトンの有用性に関する検討	日本生殖医学会雑誌	67	350	2022
岡田 弘, 大坂 晃由, 田中 貴士, 平松 一平, 加藤 佑樹, 下村 之人, 上村 慶一郎, 鈴木 啓介, 岩端 威之, 新屋 芳里, 正木 希世, 竹川 悠起子, 小泉 智恵, 鍋田 基生, 辰巳 賢一郎, 齋藤 一隆, 杉本 公平	男性不妊患者カップルにおいて, 精子DNA断片化指数(sperm DNA fragmentation index:sDFI)が治療選択に与える影響について	日本生殖医学会雑誌	67	349	2022
岡田 弘, 鍋田 基生, 平松 一平, 大坂 晃由, 加藤 佑樹, 岩端 威之, 竹川 悠起子, 正木 希世, 下村 之人, 寺井 一隆, 鈴木 啓介, 上村 慶一郎, 田中 貴士, 栗原 恵, 福島 麻衣, 室井 美樹, 新屋 芳里, 小泉 智恵, 齋藤 一隆, 杉本 公平	精子老化の真実	日本生殖医学会雑誌	67	314	2022
岡田 弘, 岩端 威之, 長谷川 金太郎, 加藤 佑樹, 平松 一平, 大坂 晃由, 田中 貴士, 福島 麻衣, 松井 啓介, 石原 亜紀, 松本 香織, 栗原 恵, 竹川 悠起子, 新屋 芳里, 正木 希世, 鈴木 啓介, 荻田 和子, 齋藤 一隆, 杉本 公平	精巣がん治療後の妊孕性温存の現状と将来	日本がん検診・診断学会誌	30	57	2022
吉田 敏哉, 岡田 弘, 岩端 威之, 田中 貴士, 上村 慶一郎, 長谷川 金太郎, 平松 一平, 大坂 晃由, 伊木 朱有美, 鍋田 基生, 杉本 公平	保温機能を備えた新たな精液輸送容器トランスポーターS-2(TPS-2)の基礎的・臨床的検討	日本生殖医学会雑誌	67	298	2022

加藤 佑樹, 岩端 威之, 新屋 芳里, 栗原 恵, 福島 麻衣, 田中 貴士, 大坂 晃由, 平松 一平, 竹川 悠起子, 正木 希世, 小泉 智恵, 鈴木 啓介, 岡田 弘, 杉本 公平	不妊カップルにおける男性尿中クラミジア・淋菌のPCR検査と女性クラミジアIgG・IgA抗体結果の現状および関連についての検討	日本生殖医学会 雑誌	67	421	2022
小泉 智恵, 平山 史朗, 上野 桂子, 才村 眞理, 塩谷 雅英, 石原 理	卵子提供により出生した児の発達と家族関係(第3報) 告知状況	日本生殖医学会 雑誌	67	343	2022
杉本 公平, 正木 希世, 竹川 悠起子, 鈴木 啓介, 新屋 芳里, 加藤 佑樹, 大坂 晃由, 岩端 威之, 小泉 智恵, 白石 絵莉子, 前沢 忠志, 谷垣 伸治, 岡田 弘, 鈴木 直	がん・生殖医療における里親制度・特別養子縁組制度の普及に関する研究	日本生殖医学会 雑誌	67	344	2022
平松 一平, 大坂 晃由, 加藤 佑樹, 岩端 威之, 鈴木 啓介, 寺井 一隆, 田中 貴士, 栗原 恵, 福島 麻衣, 新屋 芳里, 正木 希世, 竹川 悠起子, 小泉 智恵, 岡田 弘, 杉本 公平, 齋藤 一隆	男性不妊症と精巣微小石灰化症の関連性を, 精巣精子採取術(非閉塞性無精子症)における精子採取率という観点から検討する	日本生殖医学会 雑誌	67	346	2022
吉田 加奈子, 橋本 知子, 小泉 智恵, 鈴木 直	がんサバイバーの妊孕性喪失又は妊娠不成立に関わる心理社会的ケアを検討するためのシステムレビュー	日本がん・生殖 医療学会誌	6	137	2023
竹川 悠起子, 杉本 公平, 正木 希世, 新屋 芳里, 小泉 智恵, 牧野 あずみ, 森 洋文, 白石 絵莉子, 前沢 忠志, 谷垣 伸治, 白井 千晶, 鈴木 直	がん・生殖医療における里親制度・特別養子縁組制度の普及に関する研究	日本がん・生殖 医療学会誌	6	116	2023
谷垣 伸治, 小林 千絵, 谷川 珠美子, 片山 紗弥, 小林 陽一, 森 洋文, 杉本 公平, 白石 絵莉子, 白井 千晶, 鈴木 直	プレコンセプションカウンセリングにより新しい家族の作り方として里親制度を検討した1例	日本がん・生殖 医療学会誌	6	142	2023

Koizumi, T. Sugishi ta, Y. Suzuki-Takah ashi, Y. Nara, K. Mi yagawa, T. Nakajim a, M. Sugimoto, K. F utamura, M. Furui, T. Takai, Y. Matsum to, H. Yamauchi, H. Ohno, S. Kataoka, A. Kawai, K. Fukuma, E. Nogi, H. Tsugaw a, K. Suzuki, N.	Oncofertility-related psycho-educational the rapy for young adult p atients with breast ca ncer and their partner s: randomized controll ed trial	Cancer	In press		2023
Takae, S. Kato, K. W atanabe, C. Nara, K. Koizumi, T. Kawa i, K. Ota, K. Yumur a, Y. Yabuuchi, A. K uwahara, A. Furui, T. Takai, Y. Irahara, M. Suzuki, N.	A practical survey of fertility-preservation treatments in the stan dard phase in Japan	Journal of Obs etrics and Gy naecology Rese arch	48	1061-1075	2022
川井清考	特集 ART-最先端の理論 とエビデンス-	HORMONE FRONTI ER IN GYNECOLO GY	114		2023
Shigematsu K, Shim izu C, Furui T, Kata oka S, Kawai K, Kishida T, Kuwahar a A, Maeda N, Maki no A, Mizunuma N, Morishige KI, Naka jima TE, Ota K, On o M, Shiga N, Tada Y, Takae S, Tamur a N, Watanabe C, Y umura Y, Suzuki N, Takai Y.	Current Status and Iss ues of the Japan Oncof ertility Registry	J Adolesc Youn g Adult Oncol.			2022
Thekkinkattil D, V idya R, Kwong A, Al lajmi AA, Mutebi M, Gulluoglu B, De o S, Fukuma E, Eld er E, Gonzalez E, Warnberg F, Buccim azza I, Ung O, Wal ker M, Vernet-Toma s M, Peeters MTV, Johnson N, Pauline lli RR, Kuehn T, V eronesi P, Sarkar D, Dietz J.	Assessing variability in breast cancer manag ement across the worl d: results of a questi onnaire survey amongst global international experts in breast can cer management	Ecancermedic al science	16	1443	2022
Kwong A, Co M, Fuk uma E.	Prospective Clinical T rial on Expanding Indi cations for Cryosurger y for Early Breast Can cers	Clin Breast Ca ncer	23	00017-4	2023

Nomizu T, Ueo H, Kato M, Fukuma E.	Efficacy and Safety of Scalp Cooling Device RV21-01 for Suppression of Chemotherapy-Induced Alopecia in Breast Cancer Patients	Gan To Kagaku Ryoho	3	321-325	2023
Takenaka M, Furui T, N, Suzuki N, Kojike T, Aoki H, Morishige K-I	Glutathione as a Prognostic Biomarker and a Potential Therapeutic Target for Ovarian Cancer	Open Journal of Obstetrics and Gynecology	12(1)	56-66	2022
Ono M, Matsumoto K, Boku N, Fujii N, Tsuchida Y, Furui T, Harada M, Kanda Y, Kawai A, Miyachi M, Murashima A, Nakayama R, Nishiyama H, Shimizu C, Sugiyama K, Takai Y, Fujio K, Morishige KI, Osuga Y, Suzuki N	Indications for fertility preservation not included in the 2017 Japan Society of Clinical Oncology Guideline for Fertility Preservation in Pediatric, Adolescent, and Young Adult Patients treated with gonadal toxicity, including benign diseases	Int J Clin Oncol	27 (2)	301-309	2022
Ono M, Matsumoto K, Boku N, Fujii N, Tsuchida Y, Furui T, Harada M, Kanda Y, Kawai A, Miyachi M, Murashima A, Nakayama R, Nishiyama H, Shimizu C, Sugiyama K, Takai Y, Fujio Y, Morishige K-I, Osuga Y, Suzuki N	Correction to: Indications for fertility preservation not included in the 2017 Japan Society of Clinical Oncology Guideline for Fertility Preservation in Pediatric, Adolescent, and Young Adult Patients treated with gonadal toxicity, including benign diseases.	Int J Clin Oncol	27(2)	825-826	2022
山本志緒理、磯部晶、波多野香代子、小池大我、古井辰郎、森重健一郎	18歳で原発性無月経の精査を行いKallmann症候群と診断した1例	日本女性医学学会雑誌	29(2)	303-307	2022
鈴木直、古井辰郎、高井奏	小児・AYA世代がん患者等の生殖機能温存に係る支援における対象者数および最大助成金額に関する試算2020(令和2年度厚生労働科学研究補助金(がん政策研究事業)研究班成果報告)	日本がん・生殖医療学会誌	5(1)	30-38	2022
古井辰郎、小池大我、竹中基記	妊孕性・性機能に影響を及ぼすリスクのある医薬品	南山堂	Vol. 73. No. 10	2498-2505	2022
Manabu Futamura, Kazuhiro Yoshida	Current status of AYA-generation breast cancer: trends worldwide and in Japan	International Journal of Clinical Oncology	27	16-24	2022

Manabu Futamura, Kazuhiro Ishihara, et al.	Neoadjuvant chemotherapy using nanoparticle albumin-bound paclitaxel plus trastuzumab and pertuzumab followed by epirubicin and cyclophosphamide for operable HER2-positive primary breast cancer: a multicenter phase II clinical trial (PerSeUS-BC04)	Breast cancer	30	293-301	2023
Maezawa T, Takae S, Takeuchi H, Takemura M, Ota K, Horie A, Suzuki T, Takai Y, Kimura F, Furui T, Ikeda T, Suzuki N	A Nationwide Survey Aimed at Establishing an Appropriate Long-Term Storage and Management System for Fertility Preserving Specimens in Japan	J Adolesc Young Adult Oncol		in press	2023
Huang H, Itaya Y, Samejima K, Ichinohe S, Narita T, Matsunaga S, Saitoh M, Takai Y	Usefulness of random-start progestin-primed ovarian stimulation for fertility preservation	J Ovarian Res	15 (1)	2	2022
Alberico H, Fleischer Z, Bobbitt T, Takai Y, Ishihara O, Seki H, Anderson RA, Telfer EM, Woods DC, Tilly JL	Workflow Optimization for Identification of Female Germline or Oogonial Stem Cells in Human Ovarian Cortex Using Single-Cell RNA Sequencing Analysis	Stem Cells	40 (5)	523-536	2022
Yamada M, Ishikawa T, Iwasa T, Oishi H, Osuka S, Okano K, Ono S, Ono M, Ohtsuka M, Kanasaki H, Kawano Y, Kawamura K, Kishi H, Kimura F, Kuroda S, Kuwahara A, Kobayashi H, Komiyama A, Saito H, Sato K, Saito S, Shiraishi K, Shirasawa H, Suzuki T, Takai Y, Takae S, Takahashi T, Takiuchi T, Tachibana M, Tamura I, Tamura H, Tawara C, Baba T, Harada M, Hirata T, Fukui A, Fukuda Y, Fukuhara S, Maruyama T, Yumura Y, Yoshino O, Hirota Y, Tsujimura A, Kuji N, Osuga Y	Guidelines for Reproductive Medicine in Japan	Reprod Med Biol	21 (1)	e12483	2022

Suzuki N, Takai Y, Yonemura M, Negoro H, Motonaga S, Fujishiro N, Nakamura E, Takae S, Yoshida S, Uesugi K, Ohira T, Katsura A, Fujiwara M, Higuchi I, Kosaki K, Onodera H, Nishiyama H	Guidance on the need for contraception related to use of pharmaceuticals: the Japan Agency for Medical Research and Development Study Group for providing information on the proper use of pharmaceuticals in patients with reproductive potential	Int J Clin Oncol	27 (5)	829-839	2022
Shigematsu K, Shimizu C, Furui T, Kataoka S, Kawai K, Kishida T, Kuwahara A, Maeda N, Makino A, Mizunuma N, Morishige KI, Nakajima TE, Ota K, Ono M, Shiga N, Tada Y, Takae S, Tamura N, Watanabe C, Yamamura Y, Suzuki N, Takai Y	Current Status and Issues of the Japan Oncofertility Registry	J Adolesc Young Adult Oncol		in press	2023
Samejima K, Takai Y, Matsunaga S, Nagai T, Kikuchi A	The safety and effectiveness of elective laparoscopic surgery for benign ovarian cysts during pregnancy-Comparison with emergency surgery	J Obstet Gynaecol Res	48 (10)	2603-2609	2022
高井泰, 重松幸佑	新しくなった日本がん・生殖医療システム (JOFR-II) の現状と課題	日本がん・生殖医療学会誌	6 (1)	6-12	2023
高井泰	Focus On 不妊治療の保険適用による変化	内科	131 (1)	153-160	2023
高井泰	不妊治療の保険適用による変化 一般不妊治療	母性衛生	63 (4)	学21-学29	2023
Shigematsu K, Mikami Y, Shinsaka M, Kinoshita M, Takai Y	Congenital Phenotypes and DMPK CTG Repeat Number in Mothers/Children with Myotonic Dystrophy Type 1	OBM Genetics	07 (01)	179	2023
Nakamura E, Matsunaga S, Kikuchi A, Takai Y	Comparative retrospective study on the validity of point-of-care testing device for massive obstetrical hemorrhage: dry hematology vs thromboelastography	Am J Obstet Gynecol MF	5 (1)	100778	2023
Kitahara Y, Hiraikane O, Ishikawa H, Kuguru K, Takai Y, Yoshino O, Ono M, Maekawa R, Ota I, Iwasase A	National survey of abnormal uterine bleeding according to the FIGO classification in Japan	J Obstet Gynaecol Res	49 (1)	321-330	2023

新屋芳里, 杉本公平, 正木希世, 竹川悠起子, 岩端威之, 重松幸佑, 小泉智恵, 高井泰, 石原理, 岡田弘	「がん・生殖医療と福祉の協働」に関するアンケート調査報告 第10回日本がん・生殖医療学会学術集会における第2回市民公開講座より	日本がん・生殖医療学会誌	5 (1)	44-47	2022
重松幸佑, 高井泰	日本がん・生殖医療登録システム(JOFR)年次報告と今後の展望	日本がん・生殖医療学会誌	5 (1)	39-43	2022
高井泰, 中村永信	【「医薬品の投与に関連する避妊の必要性等に関するガイダンス」に係る基本的考え方と今後の課題】医薬品の投与に関連する避妊の必要性の考え方(女性)	レギュラトリーサイエンス学会誌	12 (1)	63-73	2022
高井泰, 長谷川 まゆみ	妊孕性温存外来における薬剤師の関わり	東京都病院薬剤師会雑誌	71 (6)	311-317	2022
黄海鵬, 高井泰	【不妊と薬の知識 患者に寄り添う薬剤師になる!】不妊治療に使用される薬の使い方 卵巣刺激に用いる薬 クロミフェン, レトロゾール, PPOSに使用する薬, 月経調整薬など	調剤と情報	28 (13)	2216-2223	2022
黄海鵬, 高井泰	【生殖医療の安全性-どんなリスクと留意点があるのか?】患者に対する安全性 OHSSとその予防・治療	臨床婦人科産科	76 (11)	1067-1076	2022
黄海鵬, 高井泰	【最新の不妊診療がわかる!-生殖補助医療を中心とした新たな治療体系】(第3章)生殖補助医療の調節卵巣刺激 卵巣発育の最新理論解説とランダムスタート法 なぜ3日目からの刺激なのか, ランダムスタートでどう変わったか	臨床婦人科産科	76 (4)	128-131	2022
Kurozumi S, Kaira K, Matsumoto H, Kurosumi M, Yokobori T, Kanai Y, Sekine C, Honda C, Katayama A, Furuya M, Shiino S, Makiguchi T, Mongan NP, Rakha EA, Oyama T, Fujii T, Shirabe K, Horiguchi J	Association of L-type amino acid transporter 1(LAT1) with the immune system and prognosis in invasive breast cancer	Sci rep	17;12(1):2742		2022
片岡明美, 阿部朋未, 大野真司	ホルモン補充療法有害事象としての乳がん	産科と婦人科	89巻増刊号	463-467	2022
片岡明美, 阿部朋未, 大野真司	ホルモン補充療法、ピルと乳がんリスク・検診の重要性	臨床婦人科産科	77(3)	384-388	2023

Kataoka A, Ueno T, Yamauchi H, Uehiro N, Takahata C, Takahashi Y, Nakashima E, Ogiya A, Sanbongi T, Kitagawa D, Morizono H, Miyagi Y, Iwase T, Kitano A, Fukatsu Y, Tamura N, Kawano J, Bando H, Tamaki K, Shiota K, Ozawa M, Kobayashi M, Ohno S.	Characteristics, treatment trends, and long-term outcomes of Japanese patients with pregnancy-associated breast cancer (PABC).	Breast Cancer	29(5)	825-834	2022
Takeda M, Kataoka A, Abe T, Inoue Y, Uehiro N, Takahashi Y, Nakashima E, Ogiya A, Sakai T, Morizono H, Miyagi Y, Ohno S, Ueno T.	Childbirth after perioperative systemic therapy in patients with breast cancer: a retrospective single institutional study in Japan	Jpn J Clin Oncol	DOI: 10.1093/jjco/hyad023	Online ahead of print	2023
Partridge AH, Niman SM, Ruggeri M, Puccatori FA, Azim HA Jr, Colleoni M, Saura C, Shimizu C, Sætersdal AB, Kroep JR, Mailliez A, Warner E, Borgeis VF, Amant F, Gombos A, Kataoka A, Rousset-Jablonski C, Borstnar S, Takei J, Lee JE, Walsh JM, Ruíz-Borrego M, Moore HCF, Saunders C, Bjelic-Radisic V, Susnjars S, Cardoso F, Smith KL, Ferreiro T, Ribi K, Ruddy K, Kammler R, El-Abed S, Viale G, Piccart M, Korde LA, Guldenschuh A, Gelber RD, Pagani O	Interrupting Endocrine Therapy to Attempt Pregnancy after Breast Cancer	N Engl J Med	388(18)	1645-1656	2023
Kawahara N, Kimura F.	The prognosis predictive score around primary debulking surgery (PSP) improves diagnostic efficacy in predicting the prognosis of ovarian cancer.	Sci Rep	12	22636	2022
Morimune A, Kimura F, et al.	The association between chronic deciduitis and preeclampsia.	J Reprod Immunol.	150	103474.	2022

Yamada K, ...Kimura F, et al.,	Expression and functional maintenance of volume-regulated anion channels in myometrial smooth muscles of pregnant mice.	Exp Anim	71	123-130.	2022
Yamanaka S, ... Kimura F.	The Comparison of Three Predictive Indexes to Discriminate Malignant Ovarian Tumors from Benign Ovarian Endometrioma: The Characteristics and Efficacy. Diagnostics	Diagnostics	12	1212	2022
Kobayashi H , ...Kimura F.	Tissue factor pathway inhibitor 2: A potential diagnostic marker for discriminating benign from malignant ovarian tumors.	J Obstet. Gynaecol. Res.	48	2442-2451	2022
Higuchi A, ...Kimura F, ...	Ovarian Leydig cell tumour diagnosis in a postmenopausal woman with uterine bleeding: a case report and literature review.	J Obstet Gynaecol	42	2519-2521	2022
Yamada M, ... Kimura F, ...	Guidelines for Reproductive Medicine in Japan.	Reprod Med Biol	21	e12483	2022
Kawahara N, ..., Kimura F.	The Endometriotic Neoplasm Algorithm for Risk Assessment (e-NARA) Index Sheds Light on the Discrimination of Endometriosis-Associated Ovarian Cancer from Ovarian Endometrioma.	Biomedicines	10	2683	2022
Yamada Y, ...Kimura F.	Successful vaginoscopic excision of the vaginal septum in a virgin girl of obstructed hemivagina and ipsilateral renal anomaly: Case report and review of literature	J Obstet Gynaecol Res	49	350-355	2023
Nakamura A, Kimura F, et al.	Bovine lactoferrin suppresses inflammatory cytokine expression in endometrial stromal cells in chronic endometritis.	J Reprod Immunol	154	103761	2022
Mori-Yamanaka K, Kimura F, et al.	Exploratory Study of Serum Lactoferrin and Anti-Lactoferrin Antibody Concentrations in Patients with Endometriosis.	Tohoku J Exp Med	259	135-142	2023

Kawahara N, ..., Kimura F.	The prognosis predictive score around primary debulking surgery (PSP) improves diagnostic efficacy in predicting the prognosis of ovarian cancer	Sci Rep.	12	22636	2022
木村文則	目で見るホルモンと生殖医学の最前線—エストロゲン・プロゲステロゲンと生殖医学の最前線—	HORMONE FRONTIER IN GYNECOLOGY	29	4-8	2022
木村文則ら	子宮腺筋症合併不妊の治療戦略				
木村文則	子宮内膜機能の基礎と臨床 子宮内膜機能と細菌叢	HORMONE FRONTIER IN GYNECOLOGY	29	43-49	2022
木村文則	特集 どうする？ 子宮腺筋症の管理 子宮腺筋症の疼痛管理	産婦人科の実際	71	1421-1427	2022
Yumura Y, Takeshima T, Komeya M, Karibe J, Kuroda S, Saito T.	Long-Term Fertility Function Sequelae in Young Male Cancer Survivors.	World J Mens Health		doi: 10.5534/wjmh.220102. PMID: 36593712	2023
竹島徹平	特集1 第41回日本思春期学会総会・学術総会 シンポジウム2 AYA世代Xガンと生きるひとたちへの生殖医療の支援 「2. AYA世代男性がん患者さんの妊孕性温存」	思春期学	41 (1)	57~62	2023
Yumura Y, Takeshima T, Komeya M, Kuroda S, Saito T, Karibe J.	Fertility and sexual dysfunction in young male cancer survivors.	Reprod Med Biol		doi: 10.1002/rmb2.12481. doi: 10.1002/rmb2.12481.	2022
Ishizawa C, Taguchi A, Tanikawa M, Honjo H, Nishijima A, Eguchi S, Miyamoto Y, Sone K, Tsunuga T, Mori M, Osuga Y.	Effect of pelvic radiotherapy on patients with stage IB- IIA cervical cancer after radical hysterectomy: A single-center retrospective study	Oncol Lett	25(3)	112	2023

Toyohara Y, Sone K, Noda K, Yoshida K, Kurokawa R, Tanihashi T, Kato S, Inui S, Nakai Y, Ishida M, Gono W, Tanimoto S, Takahashi Y, Inoue F, Kukita A, Kawata Y, Taguchi A, Furusawa A, Miyamoto Y, Tsukazaki T, Tanikawa M, Iriyama T, Mori-Uchino M, Tsuruga T, Oda K, Yasugi T, Takechi K, Abe O, Osuga Y.	Development of a deep learning method for improving diagnostic accuracy for uterine sarcoma cases	Sci Rep	12(1)	19612	2022
Yamada M, Ishikawa T, Iwasa T, Oishi H, Osuka S, Okano K, Ono S, Ono M, Ohtsuka M, Kanasaki H, Kawano Y, Kawamura K, Kishi H, Kimura F, Kuroda S, Kuwahara A, Kobayashi H, Komiyama A, Saito H, Sato K, Saito S, Shiraishi K, Shirasawa H, Suzuki T, Takai Y, Takae S, Takahashi T, Takiuchi T, Tachibana M, Tamura I, Tamura H, Jwa SC, Baba T, Harada M, Hirata T, Fukui A, Fukuda Y, Fukuhara S, Maruyama T, Yumura Y, Yoshino O, Hirota Y, Tsujimura A, Kuji N, Osuga Y	Guidelines for Reproductive Medicine in Japan	Reprod Med Biol	21(1)	e12483	2022
Ishizaka A, Taguchi A, Tsuruga T, Maruyama M, Kawata A, Miyamoto Y, Tanikawa M, Ikemura M, Sone K, Mori M, Koga K, Ushiku T, Oda K, Osuga Y.	Endometrial cancer with concomitant endometriosis is highly associated with ovarian endometrioid carcinoma: a retrospective cohort study	BMC Womens Health	22(1)	332	2022
大園 秀一, 石田 也寸志, 前田 美穂, 大植 孝治, 上別府 圭子, 清谷 知賀子, 竹之内 直子, 長 祐子, 湯坐 有希, 家原 知子, 宮村 能子, 檜山 英三, 松本 公一, 大賀 正一	小児期発症血液・腫瘍性疾患の成人への移行期支援に関する基本的姿勢	日本小児血液・がん学会雑誌(2022)	59巻1号	Page58-65	2022

佐藤 聡美, 瀧本 哲也, 小阪 嘉之, 佐藤 篤, 湯坐 有希, 康 勝好, 角南 勝介, 種山 雄一, 堀 壽成, 太田 節雄, 松本 公一, 多賀 崇, 渡辺 新, 滝田 順子, 野村 恵子, 金兼 弘和, 陳 基明, 早川 晶, 福島 敬, 加藤 実穂, 大六一志	小児急性リンパ性白血病患児における認知機能の前方視的多施設協同研究	日本小児血液・がん学会雑誌(2187-011X)	58巻5号	Page424-431	2022
渡邊 奈美, 佐藤 聡美, 加藤 実穂, 浦山 ケビン, 清谷 知賀子, 松本 公一	小児がんにおける日本版認知機能尺度 (CCSS-NCQ) の開発	日本小児血液・がん学会雑誌(2187-011X)	58巻5号	Page419-423	2022
蓮川 嶺希, 上出 杏里, 深澤 聡子, 清谷 知賀子, 松本 公一	小児がん経験者の体力および活動・社会参加の特徴と課題	The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine (1881-3526)	58巻12号	Page1427-1434	2021
松本 公一	【移行期医療について考える】移行期医療の現状と課題について	小児血液・腫瘍疾患 小児科臨床 (0021-518X)	74巻6号	Page664-668	2021
Yanagisawa R, Tamaki M, Tanoshima R, Misaki Y, Uchida N, Koi S, Tanaka T, Ozawa Y, Matsuo Y, Tanaka M, Ikegami K, Katayama Y, Matsuoka KI, Arata T, Kanda Y, Matsumoto K, Fukuda T, Aotsuta Y, Kato M, Nakasone H.	Risk factors for fatal cardiac complications after allogeneic hematopoietic cell transplantation	Japanese Society for Transplantation and Cellular Therapy transplant complications working group.			2022
Matsumoto K, Yamamoto K, Ozono S, Hashimoto H, Horibe K.	Differences in the approaches of cancer specialists toward adolescent and young adult cancer care.	Pediatr Int.	30;64(1)	e15119	2021
Yotani N, Shinjoda D, Kato M, Matsumoto K, Fushimi K, Kazizawa Y.	Current status of intensive end-of-life care in children with hematologic malignancy: a population-based study.	BMC Palliat Care.	7;20(1)	82	2021

Yoshida M, Nakabayashi K, Yang W, Saito-Otsubo A, Tsujimoto SI, Ogata-Kawata H, Kawai T, Ishihata K, Sakamoto M, Okamura K, Yoshida K, Shirai R, Osumi T, Moriyama T, Nishii R, Takahashi H, Kiyotani C, Shioda Y, Terashima K, Ishimaru S, Yuza Y, Takagi M, Arakawa Y, Kinoshita A, Hino M, Imamura T, Hasegawa D, Nakazawa Y, Okuya M, Kakuda H, Takasugi N, Inoue A, Ohki K, Yoshioka T, Ito S, Tomizawa D, Koh K, Matsumoto K, Sanada M, Kiyokawa N, Ohara A, Ogawa S, Manabe A, Niwa A, Hata K, Yang JJ, Kato M.	NUDT15 variants confer high incidence of second malignancies in children with acute lymphoblastic leukemia.	Blood Adv.	5(23)	5420-5428	2021
Mayumi A, Tomii T, Kanayama T, Mikami T, Tanaka K, Ueno H, Yoshida H, Kaneto I, Kawamura M, Nakahata T, Takitani J, Hosoi H, Imamura T.	The combination of ruxolitinib and Bcl-2/Mcl-1 inhibitors has a synergistic effect on leukemic cells carrying a SPAG9: JAK2 fusion.	Cancer Gene Ther	29	1930-1938	2022
Umeda K, Sakamoto A, Noguchi T, Uchihara Y, Kobushi H, Akazawa R, Ogata H, Saida S, Kato I, Hiramatsu H, Utsumo M, Mizowaki T, Hagiwara H, Date H, Okamoto T, Watanabe K, Adachi S, Toguchida J, Matsuda S, Takita J.	Clinical Outcomes of Patients with Osteosarcoma Experiencing Relapse or Progression: A Single-institute Experience.	J Pediatr Hematol Oncol	45	e356-e-362	2022

<p>Isobe T, Takagi M, Sato-Otsubo A, Ni shimura A, Nagae G, Yamagishi C, Tamura M, Tanaka Y, Asada S, Takeda R, Tsuchiya A, Wang X, Yoshida K, Nannya Y, Ueno H, Akazawa R, Kato I, Mikami T, Watanabe K, Sekiguchi M, Seki M, Kimura S, Hiwata M, Kato M, Fukuda S, Tatsuno K, Tsutsumi S, Kanai A, Inaba T, Shiozawa Y, Shiraishi Y, Chiba K, Tanaka H, Kotecha RS, Cruickshank MN, Ishikawa F, Morio T, Deguchi M, Deguchi T, Kiyokawa N, Arakawa Y, Koh K, Aoki Y, Ishihara T, Tomizawa D, Miyamura T, Ishii E, Mizutani S, Wilson NK, Göttgens B, Miyano S, Kitamura T, Goyama S, Yokoyama A, Aburatani H, Ogawa S, Takita J.</p>	<p>Multi-omics analysis defines highly refractory RAS burdened immature subgroup of infant acute lymphoblastic leukemia.</p>	<p>Nat Commun</p>	<p>13</p>	<p>4501</p>	<p>2022</p>
<p>Yoshino Y, Goto H, Ito M, Tsurusaki Y, Takita J, Hayashi Y, Yanagimachi M.</p>	<p>YM155 and chrysin cooperatively suppress survivin expression in SMARCB1/INI1-deficient tumor cells.</p>	<p>Med Oncol.</p>	<p>39</p>	<p>234</p>	<p>2022</p>
<p>Uchihara Y, Kato I, Hanaki R, Saidani S, Iwamoto S, Umeda K, Hiramatsu H, Adachi S, Takita J.</p>	<p>Autologous Recovery With Chromosomal Abnormalities After Unrelated Umbilical Cord Blood Transplantation With Myeloablative Conditioning in a Case of Pediatric Acute Lymphoblastic Leukemia.</p>	<p>J Pediatr Hematol Oncol.</p>	<p>45</p>	<p>e142-144</p>	<p>2022</p>

Watanabe K, Kimura S, Seki M, Isobe T, Kubota Y, Sekiguchi M, Sato-Otsubo A, Hiwatari M, Kitato M, Oka A, Koh K, Sato Y, Tanaka H, Miyano S, Kawai T, Hata K, Ueno H, Nannya Y, Suzuki H, Yoshida K, Fujii Y, Nagae G, Aburatani H, Ogawa S, Takita J.	Identification of the ultrahigh-risk subgroup in neuroblastoma cases through DNA methylation analysis and its treatment exploiting cancer metabolism.	Oncogene	41	4994-5007	2022
Irie M, Niihori T, Nakano T, Suzuki T, Katayama S, Moriya K, Niizuma H, Suzuki N, Saito-Najino Y, Onuma M, Rikiishi T, Sato A, Hangai M, Hiwatari M, Ikeda J, Tanoshima R, Shiba N, Yuza Y, Yamamoto N, Hashii Y, Kato M, Takita J, Maeda M, Aoki Y, Imaizumi M, Sasahara Y.	Reduced-intensity conditioning is effective for allogeneic hematopoietic stem cell transplantation in infants with MECOM-associated syndrome.	Int J Hematol.	117	598-606	2022
Mikami M, Masuda T, Kanatani T, Noura M, Umeda K, Hiramatsu H, Kubota H, Daifu T, Iwai A, Hattori EY, Furuichi K, Takasaki S, Tanaka S, Matsui Y, Matsuo H, Hirata M, Kataoka TR, Nakahata T, Kuwahara Y, Iehara T, Hosoi H, Imai Y, Takita J, Sugiyama H, Adachi S, Kamikubo Y.	RUNX1-Survivin Axis Is a Novel Therapeutic Target for Malignant Rhabdoid Tumors.	Mol Cells	45	886-895	2022
Tasaka K, Kato I, Takeshita S, Yoshiooka Y, Usami A, Uchiyama Y, Akazawa R, Kamitori T, Saito S, Umeda K, Hiramatsu H, Adachi S, Takita J.	Second relapse of FLT3-ITD-positive acute myeloid leukemia after discontinuation of 3-year post-transplant maintenance therapy with gilteritinib. <i>Pediatr Blood Cancer.</i> 2023	<i>Pediatr Blood Cancer</i>	70	e30185	2023

<p>Torizuka D, Uto M, Umeda K, Kamitori T, Iwai A, Saida S, Kato I, Mineharu Y, Arakawa Y, Takita J, Mizowaki T.</p>	<p>A Scalp Dose Threshold for Preventing Permanent Alopecia in Scalp-Avoidance Whole-Brain Irradiation With Volumetric Modulated Arc Radiation Therapy for Pediatric Patients With Medulloblastomas.</p>	<p>Int J Radiat Oncol Biol Phys</p>	<p>S0360-3016</p>	<p>Online ahead of print</p>	<p>2023</p>
<p>Mayumi A, Tomii T, Kanayama T, Mikami T, Tanaka K, Ueno H, Yoshida H, Kaneto I, Kawamura M, Nakahata T, Takita J, Hosoi H, Imamura T.</p>	<p>The combination of ruxolitinib and Bcl-2/Mcl-1 inhibitors has a synergistic effect on leukemic cells carrying a SPAG9: JAK2 fusion.</p>	<p>Cancer Gene Ther</p>	<p>29</p>	<p>1930-1938</p>	<p>2022</p>
<p>Umeda K, Sakamoto A, Noguchi T, Uchiyama Y, Kobushi H, Akazawa R, Ogata H, Saida S, Kato I, Hiramatsu H, Utsumo M, Mizowaki T, Hara H, Date H, Okamoto T, Watanabe K, Adachi S, Toguchida J, Matsuda S, Takita J.</p>	<p>Clinical Outcomes of Pediatric Patients with Osteosarcoma Experiencing Relapse or Progression: A Single-institute Experience.</p>	<p>J Pediatr Hematol Oncol</p>	<p>45</p>	<p>e356-e-362</p>	<p>2022</p>

<p>Isobe T, Takagi M, Sato-Otsubo A, Ni shimura A, Nagae G, Yamagishi C, Tamura M, Tanaka Y, Asada S, Takeda R, Tsuchiya A, Wang X, Yoshida K, Nannya Y, Ueno H, Akazawa R, Kato I, Mikami T, Watanabe K, Sekiguchi M, Seki M, Kimura S, Hiwatari M, Kato M, Fukuda S, Tatsuno K, Tsutsumi S, Kanai A, Inaba T, Shiozawa Y, Shiraishi Y, Chiba K, Tanaka H, Kotecha RS, Cruickshank MN, Ishikawa F, Morio T, Deguchi M, Deguchi T, Kiyokawa N, Arakawa Y, Koh K, Aoki Y, Ishihara T, Tomizawa D, Miyamura T, Ishii E, Mizutani S, Wilson NK, Göttgens B, Miyano S, Kitamura T, Goyama S, Yokoyama A, Aburatani H, Ogawa S, Takita J.</p>	<p>Multi-omics analysis defines highly refractory RAS burdened immature subgroup of infant acute lymphoblastic leukemia.</p>	<p>Nat Commun</p>	<p>13</p>	<p>4501</p>	<p>2022</p>
<p>Yoshino Y, Goto H, Ito M, Tsurusaki Y, Takita J, Hayashi Y, Yanagimachi M.</p>	<p>YM155 and chrysin cooperatively suppress survivin expression in SMARCB1/INI1-deficient tumor cells.</p>	<p>Med Oncol.</p>	<p>39</p>	<p>234</p>	<p>2022</p>
<p>Uchihara Y, Kato I, Hanaki R, Saidani S, Iwamoto S, Umeda K, Hiramatsu H, Adachi S, Takita J.</p>	<p>Autologous Recovery With Chromosomal Abnormalities After Unrelated Umbilical Cord Blood Transplantation With Myeloablative Conditioning in a Case of Pediatric Acute Lymphoblastic Leukemia.</p>	<p>J Pediatr Hematol Oncol.</p>	<p>45</p>	<p>e142-144</p>	<p>2022</p>

Watanabe K, Kimura S, Seki M, Isobe T, Kubota Y, Sekiguchi M, Sato-Otsubo A, Hiwatari M, Kitato M, Oka A, Koh K, Sato Y, Tanaka H, Miyano S, Kawai T, Hata K, Ueno H, Nannya Y, Suzuki H, Yoshida K, Fujii Y, Nagae G, Aburatani H, Ogawa S, Takita J.	Identification of the ultrahigh-risk subgroup in neuroblastoma cases through DNA methylation analysis and its treatment exploiting cancer metabolism.	Oncogene	41	4994-5007	2022
Irie M, Niihori T, Nakano T, Suzuki T, Katayama S, Moriya K, Niizuma H, Suzuki N, Saito-Nanjo Y, Onuma M, Rikiishi T, Sato A, Hangai M, Hiwatari M, Ikeda J, Tanoshima R, Shiba N, Yuzawa Y, Yamamoto N, Hashii Y, Kato M, Takita J, Maeda M, Aoki Y, Imaizumi M, Sasahara Y.	Reduced-intensity conditioning is effective for allogeneic hematopoietic stem cell transplantation in infants with MECOM-associated syndrome.	Int J Hematol.	117	598-606	2022
Mikami M, Masuda T, Kanatani T, Noura M, Umeda K, Hiramatsu H, Kubota H, Daifu T, Iwai A, Hattori EY, Furuiichi K, Takasaki S, Tanaka S, Matsui Y, Matsuo H, Hirata M, Kataoka TR, Nakahata T, Kuwahara Y, Iehara T, Hosoi H, Imai Y, Takita J, Sugiyama H, Adachi S, Kamikubo Y.	RUNX1-Survivin Axis Is a Novel Therapeutic Target for Malignant Rhabdoid Tumors.	Mol Cells	45	886-895	2022
Yusuke Sagae, Akihito Horie, Akihiro Yanai, Tsutomu Ohara, Baku Nakakita, Yoshimi Kitawaki, Asuka Okunomiya, Hirohiko Tani, Ken Yamaguchi, Junzo Hamanishi, John P. Lydon, Takiko Daikoku, Hideto Watanabe, Masaki Mandai	Versican provides the provisional matrix for uterine spiral artery dilation and fetal growth	Matrix Biol.	Nov 21	S0945-053X(22)00136-6. doi: 10.1016/j.matbio.2022.11.004.	2022

Tashiro Y, Kanda J, Iemura T, Kondo T, Yamashita K, Sunada M, Horie A, Takaori-Kondo A.	Feasibility of ovarian stimulation for fertility preservation during and after blinatumomab treatment for Philadelphia-negative B-cell acute lymphoblastic leukemia.	Int J Hematol.	Mar 14	doi: 10.1007/s12185-022-03323-x.	2022
Ken Mizuta, Yoshitaka Katou, Baku Nakakita, Aoi Kishino, Yoshiaki Nosaka, Saki Saito, Chizuru Iwatani, Hideaki Tsuchiya, Ikuo Kawamoto, Masataka Nakaya, Tomoyuki Tsukiyama, Masahiro Nagano, Yoji Kojima, Tomonori Nakamura, Yukihiro Yabuta, Akihito Horiie, Masaki Mandai, Hiroshi Ohta, Mitiyori Saitou	Ex vivo reconstitution of fetal oocyte development in humans and monkeys	EMBO J.	Aug 1	e110815. doi: 10.15252/embj.2022110815.	2022
Miyoshi S, Yamaguchi K, Chigusa Y, Sunada M, Yamanoi K, Horie A, Hamanishi J, Kondoh E, Mandai M.	Fertility preservation of polypoid endometriosis: Case series and literature review.	J Obstet Gynaecol Res.	Feb;48(2)	502-509.	2022
Katagiri Y, Jwa SC, Kuwahara A, Iwasasa T, Ono M, Kato K, Kishi H, Kuwabara Y, Harada M, Hatatani T, Osuga Y.	Assisted reproductive technology in Japan: A summary report for 2020 by the ethics Committee of the Japan Society of obstetrics and gynecology.	Reprod Med Biol	22(1)	e12494	2023
Ono M, Matsumoto K, Boku N, Fujii N, Tsuchida Y, Furuichi T, Harada M, Kanda Y, Kawai A, Miyachi M, Murashima A, Nakayama R, Nishiyama H, Shimizu C, Sugiyama K, Takai Y, Fujio K, Morishige KI, Osuga Y, Suzuki N.	Indications for fertility preservation not included in the 2017 Japan Society of Clinical Oncology Guideline for Fertility Preservation in Pediatric, Adolescent, and Young Adult Patients treated with gonadal toxicity, including benign diseases.	Int J Clin Oncol.	27(4)	825-826	2022
Hama A, Hasegawa D, Manabe A, Nozawa K, Narita A, Muramatsu H, Kosaka Y, Kobayashi M, Kohh K, Takahashi Y, Watanabe K, Ohara A, Ito M, Kojima S	Prospective validation of the provisional entity of refractory cytopenia of childhood, proposed by the World Health Organization.	Br J Haematol	196	1031-1039	2022

Honda Y, Muramatsu H, Nanjo Y, Hirabayashi S, Meguro T, Yoshida N, Kaku da H, Ozono S, Wakamatsu M, Moritake H, Yasui M, Sano H, Manabe A, Sakashita K	A retrospective analysis of azacitidine treatment for juvenile myelomonocytic leukemia.	Int J Hematol	115	263-268	2022
Hasegawa M, Sugiyama M, Terashita Y, Cho Y, Manabe A	Hepatoblastoma with bone/bone marrow metastasis in Li-Fraumeni syndrome patient.	Pediatr Int	64	e15135	2022
Tanaka Y, Urayama KY, Mori M, Arakawa Y, Hasegawa D, Nioguchi Y, Yanagimachi M, Keino D, Otsuka S, Akahane K, Inukai T, Hangai M, Kawaguchi T, Takagi M, Koh K, Matsuda F, Manabe A	Prominence of NUDT15 genetic variation associated with 6-mercaptopurine tolerance in a genome-wide association study of Japanese children with acute lymphoblastic leukemia.	Br J Haematol	199	260-269	2022
Yamaguchi S, Okamoto M, Ishi Y, Sawaya R, Motegi H, Sugiyama M, Harada T, Fujima N, Mori T, Hashimoto T, Takakuwa E, Manabe A, Kudo K, Aoyama H, Fujimura M	Long-term Consequences of residual lesions after chemoradiotherapy in patients with germinoma at onset.	J Neurosurg Pediatr			in press
Yoshimoto-Suzuki Y, Hasegawa D, Hosoya Y, Saito G, Nagase K, Gunji M, Kinobayashi K, Ishida Y, Manabe A, Ozawa M	Significance of active screening for detection of health problems in childhood cancer survivors.	Front Pediatr	10	947646	2022
Ohki K, Butler E, Kiyokawa N, Hirabayashi S, Bergmann A, Moericke A, Boer J, Cave H, Cazzaniga G, Yeoh A, Sanada M, Imamura T, Inaba H, Mullighan C, Loh M, Norén-Nyström U, Shih LY, Zaliouva M, Pui CH, Haas O, Harrison C, Moorman A, Manabe A	Clinical characteristics and outcomes of B-cell precursor ALL with MEF2D rearrangements: A retrospective study by the Ponte di Legno Childhood ALL Working Group.	Leukemia	37	212-216	2023
Ozono S, Sakashita K, Yoshida N, Kaku da H, Watanabe K, Maeda M, Ishida Y, Manabe A, Taga T, Muramatsu H	A nationwide survey of late effects in survivors of juvenile myelomonocytic leukemia in Japan.	Pediatr Blood Cancer	70	e30126	2023

Kobayashi K, Ishida Y, Gunji M, Nagase K, Yoshimoto-Suzuki Y, Hosoya Y, Hasegawa D, Manabe A, Ohde S, Ozawa M	Factors related to employment in childhood cancer survivors in Japan: a preliminary study.	Front Pediatr	10	961935	2022
Zhao J, Ueki M, Sawai S, Sugiyama M, Terashita Y, Hirabayashi S, Cho Y, Kobayashi R, Tanaka Y, Manabe A	The heterozygous NUDT15 variants is not associated with the severity of 6-mercaptopurine-related side effects in early intensification therapy for childhood acute lymphoblastic leukemia.	Eur J Cancer Pediatr Oncol			in press
Yoshida M, Nakabayashi K, Yang W, Saikawa-Otsubo A, Tsujimoto S, Ogata-Kawata H, Kawai T, Ishiwata K, Sakamoto M, Okamura K, Yoshida K, Shirai R, Osumi T, Kiyotani C, Shioda Y, Terashima K, Ishimaru S, Yuza Y, Takagi M, Arakawa Y, Imamura T, Hasegawa D, Inoue A, Yoshioka T, Ito S, Tomizawa D, Koh K, Matsumoto K, Kiyokawa N, Ogawa S, Manabe A, Niwa A, Hata K, Yang JY, Kato M	Prevalence of pathogenic variants in cancer-predisposing genes in second cancer after childhood cancers.	Cancer Med			in press
坂本はと恵	AYA世代のがんへのリハビリテーション医療 ライフステージからみたがんサバイバーのQOL AYA世代を中心に. MSWの立場から	MB Medical Rehabilitation	277	31-38	2022